

令和6年度
墨田区立児童館第三者評価報告書

施設名 墨田児童館

令和7年2月

経営創研株式会社

第三者評価概要

1. 評価実施

- 1) 対象施設 墨田区立墨田児童館
- 2) 指定管理者 社会福祉法人 雲柱社
- 3) 評価実施日 令和6年10月22日(火)※現地訪問日
- 4) 評価機関 経営創研株式会社
- 5) 評価員 葛岡陽子

2. 評価項目と判断基準

この第三者評価は、厚生労働省より公表されている児童館版の「福祉サービス内容評価基準ガイドライン」で定めている評価項目と評価基準に沿って、評価シートを作成しています。対象となる児童館は放課後児童クラブを併設しているため、放課後児童クラブガイドラインの重要項目を大項目として追加してあります。

評価の手順は、指定管理者による自己評価の後に、評価者による評価を行います。初めに次表の評価基準による「段階の評価」を行い、「評価機関の記入欄」では、評価を判断した根拠を説明しています。

本評価シートの評価項目は大・中・小項目に分類し、小項目を「s a b c」の4段階で評価し、その結果を基に中項目と大項目を評価しています。

小項目は、タイトルが丸数字で始まる部分で、具体的な設問を提示しています。
 中項目は、複数の小項目からなるグループで、タイトルは括弧が無い数字で示しています。
 大項目は、「Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織」「Ⅱ 組織の運営管理」「Ⅲ 適切な福祉サービスの実施」「A 児童館等の活動に関する事項」「B 放課後児童クラブの活動に関する事項」の5項目とします。

小項目の判断基準

判断は業務仕様書・協定書を基準とし、事業計画書を参考に行います。

「s」評価は、「a」評価以上に良い状態で、他施設の模範となる水準

「a」評価は、業務仕様書・協定書を満たした上で、質が良い、量が多い、工夫があるなどの水準

「b」評価は、業務水準書・協定書を満たしている水準

「c」評価は、業務水準書・協定書を満たしていないか、大幅または早急な改善を必要とする水準

中項目の判断基準

「S」評価は、小項目の評価結果が「s」と「a」のみで、半数以上が「s」かつ「c」が無い

「A」評価は、小項目の評価結果の過半数が「s」または「a」で「c」が無い

「B」評価は、「S」「A」「C」以外

「C」評価は、小項目の評価結果に複数または25%以上の「c」がある

大項目の判断基準

「S」評価は、中項目の評価結果が「S」と「A」のみで、半数以上が「S」で「C」が無い

「A」評価は、中項目の評価結果の過半数が「S」または「A」で「C」が無い

「B」評価は、「S」「A」「C」以外

「C」評価は、中項目の評価結果に複数の「C」がある

第三者評価結果の概要

評価機関総合コメント

児童館ガイドラインおよび放課後児童クラブガイドライン、墨田区児童館条例、業務仕様書、関係法令等を遵守した適切な管理運営が行われています。近年急激に増加する学童クラブのニーズに所管課とともに真摯に応えています。

指定管理者である社会福祉法人雲柱社は、1986年に墨田区よりさくら橋コミュニティセンターを委託され、全国でも珍しい公設民営の児童館として管理運営をスタートしています。以来墨田区、利用者（保護者や子ども達）、地域とともに歩んできました。多くの類似施設を運営する法人の第三次中期計画を基本に施設に沿った基本方針・事業計画を策定しています。

全職員参加のミーティングや児童館・学童・担当ごとにミーティングの機会をもち、情報共有を密に、PDCAマネジメントサイクルを活用して管理運営しています。常勤職員は「目標管理シート」「行動評価シート」「年間ふりかえりシート」を活用し、自己評価することで課題を明確化しています。勤続年数に対応した研修、施設長との定期面談、人事評価制度等も整えられ、職員の質の向上が図られています。

各室への防火管理者の配置、衛生推進者による毎月のチェック、「不適切保育予防のためのセルフチェック作業用シート」による自己評価等は法人として組織的に取り組み、区内で運営する児童館・学童クラブの質を共通して向上させ、さらに地域性や子どもの意見を反映させることにより、子ども達の居場所として地域に根差した施設となっています。

施設長は、児童館・類似施設の勤務経験が23年あり、当施設の施設長は、11年に及びます。子ども達や職員と培ってきた日々の営みを自らの原動力に、子ども達の生きる力を信じ、常に「子どもを真ん中に」考えることを意識しながら、人材育成・児童館や学童クラブの質の向上・地域や墨田区の子育て環境の向上に意欲的に取り組んでいます。

施設裏の公園や周辺地域の清掃を実施し、外遊びの安全や地域環境にも配慮しています。地域商店街との相互協力、フードパントリー、フードドライブ事業への協力等、地域包括的な拠点性をもつ施設として成長させている点は、特筆できます。

児童館内のスマートフォンの館内利用についてルールを子ども達とともに決めたり、ご意見箱に入ったこどもの意見には必ず職員が回答したり、子ども達の「やりたい！」気持ちを大切にしています。小学生対象のサマーキャンプや館内合宿には、中高生ボランティアに協力してもらいました。中高生の来館者は、前年度比倍となっています。wifiの設置、スケートボードの練習場、ダーツマシンの設置と、様々なハード面も整備しています。小学生の時から継続的に関わっている指定管理者のため、中高生との信頼関係が構築されており、各自の状況を理解した上での援助ができています。雪国体験キャンプは山形の学童クラブ児童との交流の機会もあり、特筆できます。

二つの学童クラブの在籍人数は合わせて130人です。小学校4校から学年にもばらつきがある子ども達が利用しています。複数の学校、複数の学年に及んでいるため、学童クラブは、各自が自律的な過ごし方ができるように支援しています。第二学童クラブは水場がない不便な環境下にありますが、児童館と連携して創意工夫し対応している点を評価します。保護者との連絡や出欠管理を入退室管理システム「安心でんしょぱと」に完全移行しました。保護者や学校と連携を密にしています。

※本報告書では原則として「放課後児童クラブ」を「学童クラブ」と称して記述する場合があります。

特に評価の高い点

I 福祉サービスの基本方針と組織

- ・社会福祉法人雲柱社 第三次中期計画は、2021年4月～2031年3月を期間に多くの子どもの育ちに関係する施設を運営する法人として、墨田区のみならず様々な地域や子育ての現状を把握した上で長期的ビジョンを明確にして作成しています。保育ブロック、児童館ブロック、子ども家庭支援センターブロック、障がい児・者支援ブロックの4つの視点から計画を立案し、各施設の中長期計画策定時の指針にしています。

II 組織の運営管理

- ・職員数は、約70人に達します。SDS（自己啓発研修）シートや当施設独自に「〇年度の私はここが違う！」と題した研修シートを作成し、職員の人間的な成長の目標も考えさせながら、人材育成に取り組んでいます。
- ・年度初めの研修では、「地域の包括センターとしての働き（地域丸ごと）」を大きなテーマに掲げ、地域包括的な視点をもつことの重要性を職員間で共有しています。
- ・中高生からOB・OG、保護者、民生委員の方等、多くのボランティア活動が展開されています。

III 適切な福祉サービスの実施

- ・業務日誌は詳細に記載され、職員の共通の理解に役立てています。また、この記載は施設長・統括リーダーが行うことにより、認識のブレをなくす工夫もしています。毎日のミーティングで配慮が必要な利用者への共通認識をもつように情報共有を図っています。
- ・ご意見箱を活用して子どもたちのやりたいことを取り入れています。ご意見箱に寄せられた子ども達からの意見には、職員が其々に返事を記載して掲示しています。

A 児童館の活動に関する事項

- ・小学生が放課後の時間を有意義に過ごせるように3階の図書コーナーの場所を変更し、学習スペースを確保しました。また中学生の利用が伸びているために1階ロビーや2階体育室前にスペースを確保する等、改善しています。
- ・職員は、毎日施設外の広範囲まで清掃したり、施設の庭の清掃を徹底したり不断の努力を惜しまず、地域の方との信頼関係を築き、地域で子ども達を見守り育てる気運を醸成しています。
- ・スマートフォンの館内利用について、ルールを子ども達とともに決めました。ルールを理解した証明書を携帯する決まりはユニークです。
- ・館内合宿やサマーキャンプ、雪国体験キャンプ等、学校では経験できない異年齢での活動の機会も提供しています。また雪国体験キャンプは山形の学童クラブ児童との交流の機会もあり、他施設の参考になります。

B 放課後児童クラブの活動に関する事項

- ・利用者アンケートの自由記述欄には、子どもが「学童が楽しい」と言っているといった記述が複数あり、子ども達にとって大事な居場所となっていることがわかります。
- ・二つの学童クラブの在籍人数は合わせて130人という大所帯です。主体的、自発的な遊びを主にするにより、子ども本来の生きる力である遊びを通したコミュニケーション力や、クリエイティブな力を育むように支援しています。（事例：工作室は材料が豊富に揃い、創作活動が自由にできます。）

※本報告書では原則として「放課後児童クラブ」を「学童クラブ」と称して記述する場合があります。

改善を求められる点

- ・学童クラブの保護者との連絡体制が主に連絡帳から入退室管理システム「安心でんしょぼと」に移行した変化の大きい年でした。課題とメリットを検証し、次年度以降の保護者とのコミュニケーションのあり方に反映されることを期待します。
- ・乳幼児向けおたよりには「地域子育て支援拠点事業及び利用者支援事業」の記事枠を設け、館内には掲示もし、保護者の相談を受け付けていることを周知していますが、名称が「事業」となっており、固い雰囲気のため、気軽に相談しようという印象が不足しているでしょう。
- ・小学校高学年や中高生の利用は、幼少期や低学年での児童館や学童クラブの利用の経験や職員との信頼関係が礎になっています。そのため、継続的な運営の意義は大きいといえます。学童クラブ分室が増加していますが、拠点としての児童館の果たす役割は大きく、職員や事業の連携が重要と考えられます。
- ・学童クラブ利用者が増加しています。児童館内にある二つの学童クラブの管理運営は適切といえますが、建物の老朽化、様式トイレの設置状況、天候によるトイレの臭い、水場の不足、休憩をとるスペース等、指定管理者の責によりませんが、ハード面の課題が複数あります。
- ・現在適切に人員配置をしていますが、広く社会的に人手不足が深刻です。労働に対する対価と合わせ継続的な課題といえるでしょう。

第三者評価に対する指定管理者のコメント

これまでの児童館事業・学童クラブ事業への評価を頂き誠にありがとうございます。

評価頂いた箇所は継続していきながら、利用者の声を受け止めて更なる改革にも努め、より一層地域に根差した、包括的な支援をしてまいります。

課題でも挙げられている箇所について、在宅の乳幼児への丁寧な対応と相談の資質の向上、相談員がいる事のPR等を強化していき、利用者支援事業・地域子育て支援事業の強化に努めてまいります。また支援が必要な家庭が増える中で、個人情報の記録を適切に保管し、経過を積み上げていき、継続的な支援に繋げていきたいと思っております。

更にまだ児童館を知らない家庭や児童館の取り組みをSNS等の情報ツールを利用して発信し、児童館・学童クラブ自体の認知度を上げる取り組みを今後模索していきたいと思っております。

最後に、次年度から国の児童館ガイドライン・育成指針の改定があります。人権に十分に配慮し、子どもたちの声を受け止める等、時代の変化に柔軟に対応しつつ、法人の基本事業理念を支柱にすえ、今まで培った多くの団体・地域と連携し、更なる地域に根差した児童館運営をしていきたいと思っております。

大項目評価の概要

I 福祉サービスの基本方針と組織	評価結果：A
評価機関コメント	
<ul style="list-style-type: none"> ・全体ミーティングは、月に2回全職員参加で実施し、児童館・学童・分室ごとのチームミーティングも実施しています。さらに担当別にもミーティングの機会をもち、それぞれ議事録があります。各ミーティングではふりかえりを行い、四半期ごとに経営の進捗の確認と改善の必要性、また改善案を討議しています。年度事業報告書でも、今後の課題を明確にしており、PDCA マネジメントサイクルを各部署また短いスパンでまわし、改善しています。 ・事業計画は、チームミーティングであがった課題を全体ミーティングで集約し、最終的に館長がとりまとめています。次年度に向けての職員全員による話し合いの機会を研修のプログラムの中に入れ、実施しています。 ・法人は、区内施設長が集まる施設長会議を月1回開催し、墨田区の児童館・学童クラブ全体の発展に向けて情報共有や討議をしています。また副施設長にあたる統括リーダーが参加する墨田区・江東区6館連絡会もあります。各職位における他館の情報を共有することでより具体的な内容について討議することを可能にしています。これら会議の情報は、昼礼で職員全員と共有しています。また、エリアマネージャーも配置され、俯瞰的な視点から各施設にアドバイスする仕組みもあります。 ・常勤職員は「目標管理シート」「行動評価シート」「年間ふりかえりシート」を活用し、自己評価し課題及び改善案をシートに記載しています。児童館 学童クラブそれぞれに評価見直しを4半期ごとに行っています。業務担当者も決め、業務ごとのふりかえりも随時行い、迅速な改善に取り組んでいます。各自 PDCA マネジメントサイクルの意識高く改善に取り組み、それらを統合して全体をスパイラルアップさせています。 	
II 組織の運営管理	評価結果：A
評価機関コメント	
<ul style="list-style-type: none"> ・職員数は、約70人に達します。施設長は、課題に対してどうしたらできるのかを考える習慣を職員に定着させてきました。職員の新たなチャレンジや改善に取り組みやすい環境を整えています。職員の個性や考え方を活かし、職員個々の成長も考えながら、場面ごとに各職員にアドバイスする等、リーダーシップを発揮しています。 ・法人の人事制度は、初任者から段階を追ってスキルの向上ができるように階級制度も取り入れ明確です。資格取得希望者には、受講料負担等、法人の資格支援制度を活用して支援しています。 ・町内会等、地域の団体、幼稚園や保育園へ本来の利用の妨げにならない範囲で施設の部屋を貸出しています。年2回の運営委員会では施設状況の共有に加え、地域の子育て環境について活発な議論ができるように工夫しています。地域に開かれた施設であるよう努め、地域で子どもを育む環境づくりに寄与しています。 ・毎月の読み聞かせや工作、学習会では定期的に民生委員や元教員をはじめボランティアの方に参画頂いています。小学生対象のサマーキャンプや館内合宿に中高生ボランティアに協力してもらいました。日頃の活動や夏祭りは、高学年が低学年の活動のボランティアに入る取り組みもあります。 	

Ⅲ適切な福祉サービスの実施	評価結果：A
評価機関コメント	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童館ではご意見箱を活用して子どもたちのやりたいことを取り入れています。ご意見箱に寄せられた子ども達からの意見には、職員が其々に返事を記載して掲示しています。 ・ おやつのアレルギー対策は、適切です。施設での飲食以外でのアレルギー反応が出るリスクを把握し、東京都が発行するアレルギー対応チェック表を名札と共に常に携帯しています。 ・ 法人の取組みとして衛生推進者を定め、安全・安心な施設管理について、毎月の報告を行っています。 ・ 個々に支援が必要な利用者に対して、墨田区の巡回指導アドバイザーや心理巡回指導員のアドバイスを受け、個別の援助計画を策定しています。 	

A児童館等の活動に関する事項	評価結果：S
評価機関コメント	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設周辺の日々の清掃や、イベントの双方向の連携等の各種取組みを継続的に実施し、地域の方との信頼関係を築き、地域で子ども達を見守り育てる気運を醸成しています。 ・ どんな目的、どんな気持ちで来館しても、児童館で過ごすことができるように、ハード面のみならず職員の対応でも配慮するように職員研修や日々のミーティングで子どもの様子の共有に留意しています。 ・ 運動クラブ・食育&園芸サークル、将棋教室等は、対象学年を1～6年として、異年齢での活動や興味関心の方向性が同じ仲間づくりを促進しています。 ・ 配慮を必要とする子どもについては、職員誰もが対応できるように職員間で情報を共有しています。状況に合わせ、保護者とも適切に連絡を取り合っています。 ・ ママパパ交流会、きらきらタイム、土曜日スミジキッズ等、保護者同士の交流を促進しています。 ・ 運営協議会は、参加頂いた方を3つのグループに分け、活発な意見交換ができるように工夫して開催しました。 	

B放課後児童クラブの活動に関する事項	評価結果：A
評価機関コメント	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 二つの学童クラブ在籍数は、約130人の大所帯です。複数の学校、複数の学年に及んでいるため、一般的な学童クラブで取り入れている班活動や帰りの会といった取組みは、子ども達の有意義な放課後の時間に制約をかけることになるため実施せず、各自が自律的な過ごし方ができるように支援しています。一方事業や部屋の装飾を作成する時等は、縦割りやグループ活動として取り組めるように支援しています。 ・ 2階にある学童クラブは、水場もなく職員の作業環境は良好といえませんが、児童館と連携して創意工夫し対応している点を高く評価します。 ・ 日々の情報共有に加え、保護者会は、親子レクレーション・申請説明会・親子イベント・ディナー会等、参加したいと思って頂けるように創意工夫して開催し、保護者と協力関係を構築しています。 ・ 法人作成の「児童館・学童クラブ・放課後児童総合プラン等における不適切保育予防のためのセルフチェック作業用シート」があり、自己評価をしています。 	

墨田区立墨田児童館 評価結果一覧表

	自己 評価	第三者 評価
I 福祉サービスの基本方針と組織	A	A
1 理念・基本方針	A	A
(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a	a
2 経営状況の把握	B	A
(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	b	a
② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	b	a
3 事業計画の策定	B	A
(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	b	s
② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	b	s
(2) 事業計画が適切に策定されている。		
① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a	s
② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	b	b
4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組	B	S
(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	b	s
② 評価の結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	b	s

II 組織の運営管理	A	A
1 管理者の責任とリーダーシップ	A	A
(1) 管理者の責任が明確にされている。		
① 管理者は自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	b	b
② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	b	a
(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	b	s
② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	b	s
2 福祉人材の確保・育成	A	A
(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a	s
② 総合的な人事管理が行われている。	b	s
(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	b	b
(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	b	s
② 職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	b	a
③ 職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	b	a
(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
① 実習生等の児童館(放課後児童クラブ)活動に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b	a
3 運営の透明性の確保	A	A
(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a	a
② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組(モニタリング等)が行われている。	a	a
4 地域との交流、地域貢献	A	S
(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	a	s
② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。	a	s
(2) 関係機関との連携が確保されている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)として必要な社会資源を明確にし、関係機関(墨田区、児童相談所、子育て総合支援センター、要保護児童対策地域協議会)等との連携が適切に行われている。	a	s
(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	a	s
② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	b	s

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施		B	A
1 利用者本位の福祉サービス		B	A
(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。			
①	利用者を尊重した児童館(放課後児童クラブ)活動について共通の理解をもつための取組を行っている。	b	s
②	利用者のプライバシー保護に配慮した児童館(放課後児童クラブ)活動が行われている。	b	b
(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。			
①	利用希望者に対して児童館(放課後児童クラブ)を利用するために必要な情報を積極的に提供している。	b	s
②	児童館(放課後児童クラブ)活動の開始・変更にあたり利用者にわかりやすく説明している。	b	b
(3) 利用者満足の向上に努めている。			
①	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	b	a
(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。			
①	苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	b	a
②	利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	b	a
③	利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	b	a
(5) 安心・安全な福祉サービス提供のための組織的な取組が行われている。			
①	安心・安全な児童館(放課後児童クラブ)活動の提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	b	s
②	感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	b	a
③	災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	b	a
2 福祉サービスの質の確保		B	A
(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	b	s
②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	b	a
(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。			
①	個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。	b	b
②	定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	b	b
(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有されている。	b	s
②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	a	b

A 児童館等の活動に関する事項(小型児童館・児童センター用付加項目)		B	S
1 児童館の施設特性		A	A
①	施設の基本特性が児童館の理念と目的に基づいて設定されている。	a	a
②	児童館の特性である、拠点性、多機能性、地域性を発揮している。	a	s
③	子どもの権利を保障するための取組が徹底されている。	b	b
2 遊びによる子供の育成		B	S
①	子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。	b	a
②	子ども自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。	b	s
③	子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるようにしている。	b	s
3 子供の居場所の提供		B	S
①	子どもが安全に安心して過ごせる居場所になるよう環境づくりや援助を行っている。	b	a
②	中・高校生世代の利用に対する援助がある。	b	s
4 子どもの意見の尊重		B	S
①	子どもの年齢及び発達の程度に応じて子どもの意見を尊重している。	b	a
②	子どもの意見が運営や活動に反映されている。	b	s
5 配慮を必要とする子どもへの対応		B	A
①	配慮を必要とする子どもへの対応を行っている。	b	a
②	子どもの活動の様子から必要があると判断した場合には、家庭と連絡を取って支援を行っている。	b	a
6 子育て支援の実施		B	A
①	保護者の子育て支援を行っている。	b	a
②	保護者と協力して乳幼児支援を行っている。	b	a
7 地域の健全育成の環境づくり		A	S
①	地域の健全育成の環境づくりに取り組んでいる。	a	s
8 ボランティア等の育成と活動支援		B	S
①	子どもを含めたボランティア等の育成と活動支援を適切に行っている。	b	s
9 子どもの安全対策・衛生管理		B	A
①	子どもの安全対策・衛生管理を行っている。	b	a
10 学校・地域との連携		A	S
①	学校・地域との連携を行っている。	a	s
②	運営協議会が設置され、機能している。	a	a

B 放課後児童クラブの活動に関する事項		B	A
1 育成支援の内容		B	A
(1) 放課後児童クラブにおける育成支援の基本			
① 子どもが放課後児童クラブに自ら進んで通い続けられるように援助している。		b	a
② 子どもの出欠席を把握し、適切に援助している。		b	a
③ 子どもの安全や生活の連続性を保障している。		b	a
(2) 子ども一人ひとりと集団全体の生活を豊かにする育成支援			
① 子どもが安心して過ごせる生活の場となるよう工夫している。		b	b
② 子ども自身が見通しを持って主体的に過ごせるように援助している。		a	a
③ 日常生活に必要なとなる基本的な生活習慣を習得できるように援助している。		b	b
④ 子どもが発達段階に応じた主体的な遊びや生活ができるように援助している。		a	a
⑤ 子ども同士の関係を豊かに作りだせるように援助している。		a	a
⑥ 子どもが自分の気持ちや意見を表現することができるように援助している。		a	a
(3) 固有の援助を必要とする子どもへの適切な育成支援			
① 障がいのある子どもの受入れの考え方を理解し、可能な限り受入れに努めている。		a	a
② 障がいのある子どもの育成支援に当たっての留意点を理解し、育成を支援している。		b	a
③ 特に配慮を必要とする子どもへの対応に当たって、関係機関と連携して適切な支援を行っている。		a	a
(4) 適切なおやつや食事の提供			
① 放課後の時間帯に栄養面や活力面から必要とされるおやつを適切に提供している。		b	b
② おやつや食事提供時の食物アレルギー事故、窒息事故等を防止するための対応を行っている。		b	a
③ おやつや食事に関する衛生管理を適切に行っている。		b	s
(5) 安全と衛生の確保			
① 子どもの安全に関する環境を整備している。		b	a
② 衛生に関する環境を整備している。		b	s
2 保護者・学校との連携		B	S
(1) 保護者との連携			
① 保護者との協力関係を構築している。		b	s
(2) 学校との連携			
① 学校との連携を図り、子どもの生活の連続性を保障している。		a	a
3 子どもの権利擁護		B	A
(1) 子どもの権利擁護			
① 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。		a	a
② 子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。		b	a

		自己 評価	第三者 評価
児童館第三者評価 共通評価基準			
I 福祉サービスの基本方針と組織		A	A
I-1 理念・基本方針		A	A
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。			
① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。		a	a
指定管理者 記入欄	法人の基本事業理念・児童館ブロック事業目標・放課後子ども総合プラン事業目標を元に当館の基本方針を立て、事業に反映し行っている。また館内掲示・HPの掲載等で周知している。ミーティングや朝会などでの職員で唱和をすることで意識をもって業務に取り組んでいる。		
評価機関 記入欄	①事業計画書やホームページ、館内掲示で基本方針「子どもたちに居場所を、幅広い年齢層の人々に交流の場を提供する」を周知しています。指定管理者である社会福祉法人雲柱者(以下法人ともいう)は、1986年に墨田区よりさくら橋コミュニティセンターを委託され、全国でも珍しい公設民営の児童館として管理運営をスタートしています。以来墨田区とともに子ども達の育ちや家庭のサポートをどのようにしていけばよいかを考えてきた経緯もこめ、基本方針を策定しています。ミーティング時に唱和しています。		
I-2 経営状況の把握		B	A
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。			
① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。		b	a
② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。		b	a
指定管理者 記入欄	法人のエリア化に伴い、墨田エリアに事務員が配置され、現場と事務員が一体となって経営状況を把握し、課題の早期発見と対応に迅速に取り組んでいる。		
評価機関 記入欄	①②全体ミーティングは、月に2回全職員参加で実施し、児童館・学童・分室ごとのチームミーティングも実施しています。さらに担当別にもミーティングの機会をもち、それぞれ議事録があります。各ミーティングではふりかえりを行い、四半期ごとに経営の進捗の確認と改善の必要性、また改善案を討議しています。年度事業報告書には各事業ごとに「事業の評価と今後の課題」についての記載があります。		
I-3 事業計画の策定		B	A
1-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。			
① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。		b	s
② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。		b	s
指定管理者 記入欄	法人の第三次中期計画を踏まえ、墨田児童会館指定管理者募集の応募時に5年間の計画を提出し、それを元に利用者ニーズ(アンケートなど)を組み込み、毎年の事業計画に反映している。		
評価機関 記入欄	①②社会福祉法人雲柱社 第三次中期計画は、2021年4月～2031年3月を期間に多くの子どもの育ちに関係する施設を運営する法人として、墨田区のみならず様々な地域や子育ての現状を把握した上で長期的ビジョンを明確にして作成しています。保育ブロック、児童館ブロック、子ども家庭支援センターブロック、障がい児・者支援ブロックの4つの視点から計画を立案し、各施設の中長期計画策定時の指針にしています。墨田児童館では(以下施設ともいう)では、これを踏まえ、指定管理応募時の長期計画、次に単年度計画を策定しています。		

		自己 評価	第三者 評価
1-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。			
①	事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a	s
②	事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	b	b
指定管理者 記入欄	約3カ月かけ次年度の計画を職員全員で話し合い課題を出し、改善策を考え作成している。特に部門別の年度目標を立てる際には時間を費やし、その年度目標に沿った事業計画を作成している。それを年間のカレンダー等に落とし込み、企画書やプログラムシートを作成、事業を遂行している。利用者には毎月のおたよりの配布や掲示、HPの掲載やSNSでのタイムリーな情報発信をしている。		
評価機関 記入欄	①事業計画は、チームミーティングであがった課題を全体ミーティングで集約し、最終的に施設長がとりまとめています。次年度に向けての職員全員による話し合いの機会を研修プログラムの中に入れていきます。全体で討議する前段階では、「年間振り返りシート」を全常勤職員に配布し、方針・目指す姿・課題について、環境・備品・危機管理の視点から各個人で検討しています。②運営協議会の時に、事業計画や施設状況を説明しています。学童クラブは、保護者会の機会に周知しています。		

I - 4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組		B	S
I - 4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	b	s
②	評価の結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	b	s
指定管理者 記入欄	児童館のガイドラインや放課後児童クラブの育成指針を元に、外部・内部(OJT・SDS・館内研修など含む)の研修に参加し学びを深め、現場での実践を通して取り組んでいる。また法人の人事制度に基づく目標管理シートや行動評価を元に正規職員の人材育成を行うと共に、年に数回の全職員の個人面談を通し見直しや評価を行っている。		
評価機関 記入欄	①法人は、墨田区内27施設、隣接する葛飾区、江東区、荒川区、他東京都を中心に多くの児童館・放課後児童クラブ(以下学童クラブともいう)を管理運営しています。情報を本部が集約し各施設に共有しています。区内施設長が集まる施設長会議を月1回開催しています。また副施設長にあたる統括リーダーが参加する墨田区・江東区6館連絡会もあります。各職位における他館の情報を共有することでより具体的な内容について討議することを可能にしています。これら会議の情報は、昼礼で職員全員と共有しています。また、エリアマネージャーも配置され、俯瞰的な視点から各施設にアドバイスする仕組みもあります。②常勤職員は「目標管理シート」「行動評価シート」「年間ふりかえりシート」を活用して自己評価し、課題及び改善案を明確にしています。児童館 学童クラブそれぞれに管理運営の評価見直しを4半期ごとに行っています。事業や業務ごとのふりかえりも随時行い、迅速な改善に取り組んでいます。各自PDCAマネジメントサイクルの意識高く改善に取り組み、それらを統合して全体をスパイラルアップさせています。		

		自己 評価	第三者 評価
児童館第三者評価 共通評価基準			
II 組織の運営管理		A	A
II-1 管理者の責任とリーダーシップ		B	A
II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。			
① 管理者は自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。		b	b
② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。		b	a
指定管理者 記入欄	1児童館9学童の組織図や役割と責任など明確にすることで仕事に取り組む意欲を引き出す努力をしている。また昨今話題に上りやすい人権研修や法令など遵守すべき事柄について外部の研修に参加して、必要事項に館内研修などで周知している。		
評価機関 記入欄	①事業計画書に指揮命令系統図が明記されています。児童館・学童クラブそれぞれにリーダーを配置し、施設長は全体を統括しています。本部の人事制度を職員に周知しています。 ②関係法令については、法人で実施する初任者研修や学童クラブ総合プラン担当者研修、東京都の放課後児童支援員認定資格研修等の外部研修の中で学びを深めています。館内研修時に個人情報保護条例他、関連する法令から重要事項を抜粋して配布しています。		
II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。			
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。		b	s
② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。		b	s
指定管理者 記入欄	現場に積極的に足を運ぶことで現場のニーズを肌で感じ、現場と一体的な運営を心掛けている。5Sの徹底での清掃・衛生管理の徹底、予算を現場にも開示することで職員自身も予算を把握した上取り組んでいけるようにサポートしている。		
評価機関 記入欄	①②施設長は、児童館・類似施設の勤務経験が23年あり、当施設の施設長は、11年に及びます。子ども達や職員と培ってきた日々の営みは、管理者として何物にも代え難い財産となっています。それらを自らの原動力とし、子ども達の生きる力を信じ、常に「子どもを真ん中に」考えることを意識し、児童館や学童クラブの質の向上に意欲的に取り組んでいます。 職員数は、約70人に達します。施設長は、課題に対してどうしたらできるのかを考える習慣を職員に定着させてきました。職員の新たなチャレンジや改善に取組みやすい環境を整えています。職員の個性や考え方を活かし、職員個々の成長も考えながら、場面ごとに各職員にアドバイスする等、リーダーシップを発揮しています。また、各部門のリーダーも若手育成に指導力を発揮しています。		

		自己 評価	第三者 評価
II-2 福祉人材の確保・養成		A	A
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。			
①	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a	s
②	総合的な人事管理が行われている。	b	s
指定管理者 記入欄	人材確保のために、採用見学会や外部の就職フォーラムに参加し、4月から毎月採用試験を行い人材確保に努めている。また、法人の人事制度に基づき、人材育成に努めると共に研修を通して自己研鑽に努めるよう指導している。		
評価機関 記入欄	①法人の研修は、初任者研修や中堅職員向け研修等、経験年数に応じてプログラムがあります。さらに放課後子ども総合プランへの理解には初任者向け、リーダー向けと別に実施しています。昇給にも連動する法人の人事評価制度が確立しています。首都圏で類似の施設を数多く運営している法人の強味を活かし、他施設の具体的な事例を学ぶ機会や、他施設職員との交流の機会も設けています。 ②法人での人事評価制度は、行動評価シートと目標管理シートがあり自己評価と管理職評価を実施しています。施設長は、各シートを参考に年2回職員面談をしています。		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。			
①	職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	b	b
指定管理者 記入欄	公休希望や積極的な有給休暇にも取り組むと共に、個人面談等で、職員の健康状況や家庭の事情、職員の意向などを調査し、これらに配慮してシフトや配置を決定している。また入社日からの有給休暇の付与、積み立て有給制度・厚生休暇の実施など法人としても働きやすく魅力ある職場づくりに向けて取り組んでいる。		
評価機関 記入欄	①職員面談で職員の意向をヒアリングしています。職員各自のワークライフバランスに配慮しながらシフトを作成しています。連休を取得しやすいように配慮しています。		
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。			
①	職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	b	s
②	職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	b	a
③	職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	b	a
指定管理者 記入欄	人事制度に基づく目標管理シートや行動評価を元に法人研修・児童館ブロックの研修・OJT・SDS・館内研修などを行い人材育成を行うと共に、年に数回の個人面談を通しSDSを含み見直しや評価を行っている。また、法人外研修についても周知を行い、自主的に参加できる機会を確保している。		
評価機関 記入欄	①法人の人事制度は、初任者から段階を追ってスキルの向上ができるように階級制度も取り入れ明確です。資格取得希望者には、受講料負担等、法人の資格支援制度を活用して支援しています。施設では、SDS(自己啓発研修)シートや当施設独自に「〇年度の私はここが違う！」と題した研修シートを作成し、職員の人間的な成長の目標も明確にさせながら、育成に取り組んでいます。 ②区が主催する研修計画や法人の研修計画を取り入れながら、年間研修計画を立案しています。法人の研修は、経験年数や職能に沿って適切な学びが得られるように、多くのプログラムが策定されています。 ③法人が実施する研修の他に施設内においても研修の機会を設けています。また外部研修も施設長のすすめや本人に希望を反映し、受講できます。		
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。			
①	実習生等の児童館(放課後児童クラブ)活動に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	b	a
指定管理者 記入欄	行政・学校等からの実習生の受け入れの申し出があった場合には積極的に受け入れ、児童館の統括リーダーを中心に育成支援を行っている。		
評価機関 記入欄	①毎年複数の大学や専門学校の実習生を受け入れています。統括リーダーが主に指導を担っています。中学生の職場体験も受け入れています。		

		自己 評価	第三者 評価
II-3 運営の透明性の確保		A	A
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。			
①	運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a	a
②	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組(モニタリング等)が行われている。	a	a
指定管理者 記入欄	外部監査・所管課モニタリング・財政援助団体による監査・法人の内部監査等を行い透明性を確保している。また、モニタリング調査を毎年行い利用者からの意見を反映できる取り組みを実施している。		
評価機関 記入欄	①運営委員会を年2回開催し、施設の状況を共有しています。事業計画書や報告書は、要望があればいつでも閲覧可能です。法人として苦情第三者委員会を年2回実施しています。結果については法人ホームページで公開しています。 ②所管課モニタリングは年1回実施しています。利用者モニタリングも毎年実施しています。3ヶ月に1回程度、所管課から派遣される児童館・学童アドバイザーが施設訪問しています。		

		自己 評価	第三者 評価
II-4 地域との交流、地域貢献		A	S
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。			
① 利用者地域との交流を広げるための取組を行っている。		a	s
② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。		a	s
指定管理者 記入欄	館内の事業展開にとどまらず、積極的に地域の関係団体と協力し、事業に活かして運営している。更に各活動・イベントにもボランティアを呼び込み地域と共に運営するよう努めている。		
評価機関 記入欄	①年度初めの施設内研修では、「地域の包括センターとしての働き(地域丸ごと)を大きなテーマに掲げ、地域包括的な視点をもつことの重要性を職員間で共有しています。木ノ下保育園出前講座や乳幼児プログラムスカイきっず(近隣公園での活動)等、地域での活動の機会を設けています。地域の清掃活動は、毎日行っています。お弁当等事業で調達が必要になったものは、まず地域商店に声をかける等、地域との連携が密です。 ②毎月の読み聞かせや工作、学習会では定期的に民生委員や元教員をはじめボランティアの方に参画頂いています。小学生対象のサマーキャンプや館内合宿に中高生ボランティアに協力してもらいました。日頃の活動や夏祭りは、高学年が低学年の活動のボランティアに入る取組みもあります。		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。			
① 児童館(放課後児童クラブ)として必要な社会資源を明確にし、関係機関(墨田区、児童相談所、子育て総合支援センター、要保護児童対策地域協議会)等との連携が適切に行われている。		a	s
指定管理者 記入欄	要対協・四社協にも参加し連携を図ると共に、多くの関係機関(学校・育成委員会・民生委員・主任児童委員・地域団体等)と日頃からつながることで子どもたちの情報を共有し、日々の安全安心に努めている。更にケースに関わるお子さんに関しては、学校・支援センター・児相などとも情報共有し適切な対応で子どもたちの命を守る取り組みをしている。		
評価機関 記入欄	①運営委員会のメンバーには、民生委員や青少年育成委員等も迎え、連携しています。課題があるご家庭については、子育て支援総合センターや児童相談所と連携し、必要に応じてケース会議にも参加しています。子ども達が暮らす街全体が子どもの育成に大きく寄与すると考え、近隣と顔の見える関係を構築しています。 江東区・墨田区にある児童館6館合同で将棋交流戦を実施しています。山形県の児童館等とは相互協力し、雪国体験キャンプも実施しています。		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。			
① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。		a	s
② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。		b	s
指定管理者 記入欄	利用者アンケートはもちろんの事多くの地域団体との協働で行う事業から、生の利用者ニーズを聞き取り、事業・活動に活かすよう日々のアンテナを高くするよう努めている。また意見箱から子どもたちからニーズをダイレクトに受け止め、それに応答する形で意見箱を通したキャッチボールしている。		
評価機関 記入欄	①年2回運営協議会を開催し、広く地域のニーズを聴取しています。また施設長は、近隣の学校4校の運営委員会にも参加し、地域の情報や課題を共有しています。おたよりや事業チラシの掲示を地域の病院や商店にも協力頂いています。地域とは顔の見える関係を構築し、事業実施の際は協力頂いています。地域商店訪問時には、地域ニーズの聞き取りにも努めています。 ②児童館で、小学生(低学年)向け及び中学生向けの学習支援を定期開催しています。フードパントリーやフードドライブ事業を実施しています。町内会等、地域の団体に施設の部屋を貸出しています。幼稚園や保育園への部屋の貸出も行っています。子ども服リユースステーションも定期開催しています。		

		自己評価	第三者評価
児童館第三者評価 共通評価基準			
Ⅲ 適切な福祉サービスの実施		B	A
Ⅲ-1 利用者本位のサービス		B	A
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。			
①	利用者を尊重した児童館(放課後児童クラブ)活動について共通の理解をもつための取組を行っている。	b	s
②	利用者のプライバシー保護に配慮した児童館(放課後児童クラブ)活動が行われている。	b	b
指定管理者 記入欄	法人の基本事業理念にもある、一人ひとりの人格を尊重した事業運営を心がけ、利用者主体を念頭に、個人情報の保護や守秘義務など仕様書・協定書はもちろんの事、法人の就業規則を用いて館内研修で徹底している。また、毎朝のミーティングで職員参加の唱和で確認している。		
評価機関 記入欄	①業務日誌は、児童館・放課後児童クラブ両方が1枚の書式に記載しています。その日にあった出来事や課題、こどもの様子なども詳細に記載され、共通の理解に役立っています。また、この記載は施設長・統括リーダーが行うことにより、認識のブレをなくす工夫もしています。毎日のミーティングで配慮が必要な利用者への共通認識をもつように情報共有を図っています。 ②個人情報保護研修は、毎年全職員対象に、可能な限り年度始めに施設内研修で実施し、慣れに陥らない様に周知しています。全員に配布するマニュアル「墨田児童館職務心得」にも個人情報保護に関する記載があります。		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。			
①	利用希望者に対して児童館(放課後児童クラブ)を利用するために必要な情報を積極的に提供している。	b	S
②	児童館(放課後児童クラブ)活動の開始・変更にあたり利用者にわかりやすく説明している。	b	b
指定管理者 記入欄	利用案内やそれぞれの活動やイベントごとにチラシなどを作成し分かりやすく丁寧な説明を心掛けている。またHP・Twitter・緊急連絡一斉メール等を用い、利用者にサービスの情報を提供している。また、申し込みの際に同意書等を元に確認しながら運営をしている。		
評価機関 記入欄	①乳幼児、小学生、中高生と対象を分け、それぞれおたよりを発行しています。また事業チラシも別に作成しています。おたよりやチラシの配布先は、内容により保育園や近隣の病院や商店にも掲示しています。乳幼児対象事業等、インスタグラムによる発信も行っています。高生向けにはSNSも活用しています。中高生サークル活動については、直接声かけをしています。 ②毎年学童クラブは、毎年入会のしおりをを作成し配布しています。ホームページやおたよりを基本に情報発信が迅速です。放課後児童クラブは、何か変更があった時は、連絡帳や去年から区により導入された入退室管理システム「安心でんしよぼと」を活用し情報共有しています。(試行期間を経て令和6年11月から連絡帳が廃止されました。)		

		自己 評価	第三者 評価
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている			
① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。		b	a
指定管理者 記入欄	毎年同じ事業を行うのではなく、アンケートや意見箱から出た意見を事業に反映できるよう取り組むと共に利用者の声を形にする活動を心掛けている。(常に新しい取り組みのニーズにあった挑戦を心掛けている)また、年2回の運営連絡協議会では、学校関係者・育成委員会・民生委員・主任児童委員・近隣保育園などへの事業の計画や報告とともに、ご意見を頂き、事業に反映できるよう努めている。		
評価機関 記入欄	①児童館ではご意見箱を活用して子どもたちのやりたいことを取り入れています。ご意見箱に寄せられた子ども達からの意見には、職員が其々に返事を記載して掲示しています。年1回アンケートを実施し、結果やご意見を年度計画立案の参考にしています。		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。			
① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。		b	a
② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。		b	a
③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。		b	a
指定管理者 記入欄	意見箱の設置と具現化、相談業務を通して利用者の声を傾けることに大切にしている。また苦情解決システムの掲示など利用者満足度の上昇に取り組むと共に迅速に対応する。		
評価機関 記入欄	①苦情解決システムの掲示を施設内複数個所に行っています。苦情解決システムは法人本部として確率されており、第三者委員会の仕組みもあります。 ②乳幼児向けおたよりには「地域子育て支援拠点事業及び利用者支援事業」について記載し、相談を受け付けていることを周知しています。記載が小さくわかりにくいので、毎回でなくても良いので、もう少し詳しい説明があるとより良いでしょう。ご意見箱を設けています。ホームページには法人本部含めご意見受付のメールアドレスの記載があります。 ③利用者からの相談は、相談記録表・意見クレーム報告書に記載し、迅速に所管課と法人本部に報告し、内容により専門的知識や経験を持つ者につなげたり、継続的な支援をしたり適切に対応しています。また場合によっては然るべき段階で適切な機関につなげています。日々子どもや保護者からの相談内容は、ミーティングで情報共有し、対応に留意しています。		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービス提供のための組織的な取組が行われている。			
① 安心・安全な児童館(放課後児童クラブ)活動の提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。		b	s
② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。		b	a
③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。		b	a
指定管理者 記入欄	BCPや緊急時の対応マニュアルに基づき、体制を整えると共に、避難訓練を毎月行い非常時に備えている。またヒヤリハットのハード面とソフト面を毎年職員間で洗い出し安全管理に努めると共に日々の点検表にて施設の維持管理にも取り組んでいる。学校110番・防災無線を使用した訓練も実施している。		
評価機関 記入欄	①衛生環境チェック表・遅番チェック表により、火の元や戸締り、清掃が行き届いた施設の提供を確認しています。子ども達に対して年3回を目安に、遊びの場面における注意点や交通安全指導を実施しています。保護者にもおたよりや掲示物で周知しています。施設・設備の重点項目の安全点検は、重点箇所を決め毎月実施しています。ヒヤリハット改善シート(ハード面・ソフト面)の記録があります。各部屋について防火管理者を定め、定められた防火管理者は担当の部屋の安心・安全の確認の責任者も兼ねています。法人の取組みとして衛生推進者を定め、毎月報告を行っています。東京都が発行するアレルギー対応チェック表を名札と共に常に携帯しています。 ②嘔吐処理セットは、3箇所に設置して、研修は年1回実施しています。コロナ禍の経験を反映したマニュアル及びBCPを作成しています。おもちゃ等の消毒は回数こそ削減しましたが、継続的に行っています。 ③火災・地震・防災・不審者と各種マニュアルを整備しています。消防署に協力を仰ぎ、AED取扱い含む救命救急講習を乳幼児の事業内で実施しています。毎月様々な事態を想定し、訓練を実施しています。		

		自己 評価	第三者 評価
Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保		B	A
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	b	s
②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	b	a
指定管理者 記入欄	墨田区の業務要求水準書及び児童館ガイドラインに基づき事業計画が立てられている。更に活動やイベントの終了時にアンケートや子どもたちからも定期的に意見を聞き入れ、改善できることはすぐに反映し、難しい場合は次年度計画の際に再度検討し、改善に取り組めるように努めている。		
評価機関 記入欄	①施設独自のマニュアル「墨田児童館職務心得」があり、毎年全職員に配布しています。さらに事業ごとに計画書・報告書・プログラムシートがあり、実施内容の他に課題と展望も記載され改善に役立っています。 ②事業ごとにアンケートを実施したり、子どもたちからはご意見箱・直接のヒアリング・子ども会議を開催したりして、ニーズや課題を収集しています。子ども達からの提案には「できない」ではなく「どうしたらできるか」というスタンスで対応しています。(事例:スケートボードの練習場及び利用のきまり)事業報告書には、課題を記載し、次年度計画の立案に活用しています。		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。			
①	個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。	b	b
②	定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	b	b
指定管理者 記入欄	児童館事業は事業計画作成に当たり、利用者・地域ニーズを盛り込み職員間で協議し、策定に努めている。また、事業が行われた後には振り返りやアンケートを実施し、評価と課題次年度への見直しを行っている。学童クラブは利用審査会面接結果説明書・生活状況調査表・見守りを必要とする児童の調査表を元に巡回相談の先生・巡回アドバイザーよりアドバイスを頂き支援に取り組んでいる。四期に別れた目標に対して反省と課題をだし改善に取り組んでいる。		
評価機関 記入欄	①②墨田区の巡回指導アドバイザーや心理巡回指導員のアドバイスを受け、個別の支援計画を策定しています。毎日のミーティング時に課題があったり支援が必要な利用者について情報を共有しています。またその討議は業務日誌に記載されています。この記録は検索機能を活用して個別の記録として活用もできます。		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有されている。	b	s
②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	a	b
指定管理者 記入欄	利用者に関わる情報は事業日誌に毎日記録をするとともに、鍵のかかる棚に保管し、個人情報管理徹底に務めている。日々の朝会・昼会などのミーティングで職員間の共有をしている。		
評価機関 記入欄	①業務日誌は、詳細に記録し、全職員で共有しています。また閲覧だけでなく、毎日の昼礼時にも口頭で共有しています。事業ごとの記録もあります。年度事業報告書は、年間イベントや利用者支援事業等、事業ごとに定量的記録と自己評価と今後の課題が明記されています。 ②個人情報に記載されている書面は、鍵のかかるキャビネットに保管しています。		

		自己評価	第三者評価
児童館第三者評価 内容評価基準			
A 児童館の活動に関する事項		B	S
A-1 児童館の施設特性		A	A
	① 施設の基本特性が児童館の理念と目的に基づいて設定されている。	a	a
	② 児童館の特性である、拠点性、多機能性、地域性を発揮している。	a	s
	③ 子どもの権利を保障するための取組が徹底されている。	b	b
指定管理者 記入欄	地域の包括センターとしての役割を全うするために、法人の理念に基づき、利用者一人一人に寄り添った支援を行っている。また、地域の課題を掘り起こしそれに取り組むことで、多くの関係機関と連携し解決に取り組んでいる。敷居の低い誰でも出入りができる児童館として、0～18歳までの切れ目のない支援を行っている。		
評価機関 記入欄	<p>①乳幼児と保護者から中高生までが、子どもの権利が守られ過ごすことができる施設であるために、各年齢に沿った活動場所を設けています。小学生が放課後の時間を有意義に過ごせるように3階の図書コーナーの場所を変更し、学習スペースを確保しました。また中学生の利用が伸びているために1階ロビーや2階体育室前にスペースを確保する等、改善もしています。子どもの興味関心や自発的な遊びや過ごし方を援助できるように、ハード面を整備しています。</p> <p>②地域商店や近隣住民との連携が強く、地域包括的な役割も果たしています。職員は、毎日施設外の広範囲まで清掃したり、施設の庭の清掃を徹底したり不断の努力を惜しまず取組み、地域の方との信頼関係を築き、地域で子ども達を見守り育てる気運を醸成しています。</p> <p>③子どもの権利について法人の基本理念に記載があります。どんな目的、どんな気持ちで来館しても、児童館で過ごすことができるように、ハード面のみならず職員の対応でも配慮するように職員研修や日々のミーティングで子どもの様子の共有に留意しています。</p>		

A-2 遊びによる子供の育成		B	S
	① 子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。	b	a
	② 子ども自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。	b	s
	③ 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるようにしている。	b	s
指定管理者 記入欄	利用者の「やりたい！」を大切に、自分たちでルールを考え、スケートボード・スマホのルール考えた。それらのルールを掲示・声掛けにて周知すると共に更なる子どもたちからの意見をすぐに反映できるように迅速に対応している。また全年齢が気軽に利用できホッとできるように、環境の整備にも力を入れ、部屋のレイアウトなどを変えている。更に異年齢交流ができる児童館のメリットを最大限に生かし、日々の活動・事業にも活かしている。		
評価機関 記入欄	<p>①乳幼児の年齢別クラス活動は、4つのクラスに分けています。特に0才児は、発達にあったきめ細かな相談や対応ができるように配慮しています。特に課題のある行動が見受けられる子どもについては、職員間の情報共有を徹底し、課題の場面に遭遇したどの職員も対応ができるようにしています。</p> <p>②スマートフォンやスケートボードの館内利用について、ルールやレイアウトを子ども達とともに決めました。ルールを理解した証明書を携帯する決まりはユニークです。工作室は豊富な材料が常に用意され、子ども達が大いに活用しています。</p> <p>③運動クラブ・食育&園芸サークル、将棋教室等は、対象学年を1～6年として、異年齢での活動や興味関心の方向性が同じ仲間づくりを促進しています。館内合宿やサマーキャンプ、雪国体験キャンプ等、学校では経験できない異年齢での活動の機会も提供しています。また雪国体験キャンプは山形の学童クラブ児童との交流の機会もあり、特筆できます。</p>		

A-3 子供の居場所の提供		B	S
①	子どもが安全に安心して過ごせる居場所になるよう環境づくりや援助を行っている。	b	a
②	中・高校生世代の利用に対する援助がある。	b	s
指定管理者 記入欄	全年齢が気軽に利用できホッとできるように、環境の整備にも力を入れている。また、異年齢交流ができるという児童館のメリットを最大限に生かし、日々の活動・事業を実施している。特に中高生に対しては、しゃべり場の設置(レイアウト変更)や気軽に話せる環境の整備を行うと共に、中高生イベントでのニーズの具現化やボランティア活動への声掛けを通して社会性を養えるように努めている。		
評価機関 記入欄	①衛生環境チェック表・遅番チェック表を活用し、戸締りや火の元、施設・設備の安全、清掃状況の確認を行い安全・安心な環境を整えています。年度初めの施設内研修では5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰(習慣))の徹底を職員に周知しています。また、子どもの声に寄り添い、よく傾聴し、業務日誌に記載し職員間で共有して、子どもが気持ちの上でも安心していられる居場所づくりに留意しています。静動の動きの区分け、飲食スペースの2箇所設置等、子どもの目線での居場所づくりが整えられています。 ②中高生の来館者は、前年度比倍となっています。中・高校生世代の興味関心の高い事業「eスポーツ」を企画したり、音楽室の利用については、利用希望者を集めてのミーティングを実施しています。また、悩みの相談体制をおたより等で周知しています。Wi-Fiの設置、スケートボードの練習場、ダーツマシンの設置と、様々なハード面も整備しています。小学生の時から継続的に関わっている指定管理者のため、各自の状況を理解した上での援助があります。		

A-4 子どもの意見の尊重		B	S
①	子どもの年齢及び発達に応じて子どもの意見を尊重している。	b	a
②	子どもの意見が運営や活動に反映されている。	b	s
指定管理者 記入欄	フレンドリークラブや遊び塾・中高生サークルといった年齢に合わせたグループ活動を定期的に行い、子どもの意見が反映しやすい取り組みやそこに関わる職員との関係性の強化に取り組んでいる。また、意見箱に書かれた意見1つ1つに職員がコメントを書き、流さず、紙面上でのキャッチボールにも力を注いでいる。		
評価機関 記入欄	①フレンドリークラブは1～3年生対象、すみだ遊び塾は4～6年生対象と、成長段階を分けた活動を設定することにより、子ども自ら意見を出しやすい環境を整えています。 ②ゲーム機の利用については子ども会議を開催し、利用方法をともに検討しています。ご意見箱に入った子どもの意見には、職員が全てコメントを記載し掲示しています。		

A-5 配慮を必要とする子どもへの対応		B	A
①	配慮を必要とする子どもへの対応を行っている。	b	a
②	子どもの活動の様子から必要があると判断した場合には、家庭と連絡を取って支援を行っている。	b	a
指定管理者 記入欄	子どもの特性や配慮事項など丁寧にご家庭と面談、相談しながら利用していただいている。また健常児とのかかわりも、遊びを通して関わることで自然と行え、配慮するべき事項は職員間でも共有している。		
評価機関 記入欄	①②配慮を必要とする子どもについては、職員誰もが対応できるように職員間で情報を共有しています。状況に合わせ、保護者とも適切に連絡を取り合っています。子どもの様子を日頃から配慮し、情報を職員で共有し共通意識をもって対応しています。子どもが児童館を利用しなくなっても、保護者とは長期的に相談の依頼を受けたり、面談したりして支援しています。		

A-6 子育て支援の実施		B	A
	① 保護者の子育て支援を行っている。	b	a
	② 保護者と協力して乳幼児支援を行っている。	b	a
指定管理者 記入欄	利用者支援事業・地域子育て支援事業を柱に、日頃の保護者との関係性の強化に力を入れている。何気ない会話、何気ない相談を大切に積み重ねることで利用の促進に繋げている。更にそこでの意見を子育て講座や活動・イベントに反映することでニーズの具現化を目指している。		
評価機関 記入欄	①乳幼児向けおたよりには、地域子育て支援拠点事業及び利用者支援事業について記載し、周知しています。子育て講座を多数開催しています。プレパパプレママ講座もあり、早い段階から児童館の存在を知ってもらい、活用してもらえるように取組んでいます。自主事業で一時(ひととき)預かり事業を実施しています。 ②ママパパ交流会、きらきらタイム、土曜日スミジキッズ等、保護者同士の交流や友達づくりを促進しています。		

A-7 地域の健全育成の環境づくり		A	S
	① 地域の健全育成の環境づくりに取組んでいる。	a	s
指定管理者 記入欄	朝の挨拶運動や各小中学校のイベント、育成委員会の活動、町会や地域団体との連携をしている。子どもたち・職員自らが地域に足を運ぶことで、顔の見える関係を構築し、ネットワークを強化することで、様々な課題解決に繋がっている。「子どものことなら児童館へ！」を合言葉に、地域の駆け込み寺のような児童館を目指している。		
評価機関 記入欄	①運営委員会は、近隣町内会、民生委員、児童委員、学校、PTA等、地域の様々な団体の方で構成され、児童館や子育てや子ども達の現状の共有をすすめ、地域全体で子ども達を見守る気運の醸成に努めています。また、関係各所や近隣地域住民とは日頃から対話し、顔の見える関係を構築し、地域で子ども達を育む環境づくりに努めています。施設周辺の地域清掃を悪天を除き毎日行っています。		

A-8 ボランティア等の育成と活動支援		B	S
	① 子どもを含めたボランティア等の育成と活動支援を適切に行っている。	b	s
指定管理者 記入欄	フレンドリークラブや遊び塾、中高生サークルの子どもたちを中心にボランティアリーダーの育成に努めている。高校を卒業した子どもたちもキャンプや夏祭りなどでOB・OGとして活躍している。また職場体験や実習生の受け入れも積極的に行っている。更にボランティアセンターとも連携し夏の体験ボランティアを中心に受け入れている。		
評価機関 記入欄	①小学生対象のサマーキャンプや館内合宿に中高生ボランティアに協力してもらいました。高校を卒業した子どもたちの参画もあります。中学校の職場体験を受け入れています。小学生の上級生が下級生のイベントにボランティアとして参加しています。子ども達のボランティア参画を支援しています。		

A-9 子どもの安全対策・衛生管理		B	A
	① 子どもの安全対策・衛生管理を行っている。	b	a
指定管理者 記入欄	ヒヤリハットのハード面とソフト面を共有することで、事前に安全で安心できる環境を整えている。更に玩具の消毒や床の消毒など日頃の掃除にも力を入れ過ごしやすい環境作りと危険箇所がないかの点検にも日頃より力を入れている。		
評価機関 記入欄	①衛生環境チェック表を活用しています。チェック表には実施時間・実施者サインも記載し、責任の所在も明確にしています。法人共通の書式のヒヤリハット集があり、ハード面・ソフト面に分け、記載し職員間で共有しています。		

A-10 学校・地域との連携		A	S
	① 学校・地域との連携を行っている。	a	s
	② 運営協議会が設置され、機能している。	a	a
指定管理者 記入欄	各学校の運営協議会や地域の総会などにも参加し情報交換や連携を常日頃から行っている。また朝の近隣清掃を毎日行うことで、行き交う住民との会話も大切にしている。児童館の運営協議会は年2回開催して、学校はもちろん育成委員会、主任児童委員、地域団体へ児童館の取り組みを知っていただき、ご意見を頂き事業へ反映している。		
評価機関 記入欄	①学校とは、来館した子どもで個別に気になる課題が生じた時も逐次連絡をとり対応しています。地域の企業に協力頂いて事業を数多く実施しています。児童館のお祭りで必要なものは、できる限り地域商店の協力を得て揃えています。毎朝、近隣の清掃活動を実施しています。 ②運営協議会は、近隣町内会、民生委員、児童委員、学校、PTA等、地域の様々な団体の方で構成され、情報共有や意見交換をしています。事業計画・事業報告について説明後、参加頂いた方を3つのグループに分け、活発な意見交換ができるように工夫して開催しました。		

		自己 評価	第三者 評価
放課後児童クラブ第三者評価 内容評価基準			
B 放課後児童クラブの活動に関する事項		B	A
B-1 育成支援の内容		B	A
B-1-(1) 放課後児童クラブにおける育成支援の基本			
	① 子どもが放課後児童クラブに自ら進んで通い続けられるように援助している。	b	a
	② 子どもの出欠席を把握し、適切に援助している。	b	a
	③ 子どもの安全や生活の連続性を保障している。	b	a
指定管理者 記入欄	「また明日も来たい学童クラブ！」を目指し、一人一人に寄り添った支援を心掛けている。また一人一人が安全・安心に過ごせる居場所の充実と一人一人が自分らしく過ごせる居場所づくりを力を入れている。 安心でんしょぼとのアプリを使用して出欠席を把握し保護者との連携を整備している。		
評価機関 記入欄	<p>①利用者アンケートの自由記述欄には、子どもが「学童が楽しい」と言っているといった記述が複数あり、子ども達にとって大事な居場所となっていることがわかります。子どものみならず保護者との信頼関係が、子どもの通所意欲にも繋がると把握し、連絡帳「安心でんしょぼと」やお迎えの時の活用し保護者とのコミュニケーションをよくもつように配慮し、保護者との信頼関係を築くことを大切にしています。職員は子ども一人一人の様子に配慮し、気になることは都度職員ミーティングで共有しています。</p> <p>②移行期間として入退室管理システム「安心でんしょぼと」・出席簿・入退出確認ボード・連絡帳の複数確認体制を経て、10月からは、入退室管理システム「安心でんしょぼと」に一本化されました。第二学童クラブを合わせると130人の大所帯の学童クラブです。30分刻みに退所するルールとし、職員の声かけ等適切に援助しています。</p> <p>③学習、遊び、おやつの時間と基本となる一日の流れのプログラムを立案しています。墨田児童館学童クラブは、在籍数90人かつ複数の学校からの来所のため、学童クラブの時間割設定が極めて難しいために、其々の来所時間から生活のリズムを損なわないように、各自の自律的な過ごし方を重視し、サポートしています。</p>		

B-1-(2) 子ども一人ひとりと集団全体の生活を豊かにする育成支援			
①	子どもが安心して過ごせる生活の場となるよう工夫している。	b	b
②	子ども自身が見通しを持って主体的に過ごせるように援助している。	a	a
③	日常生活に必要となる基本的な生活習慣を習得できるように援助している。	b	b
④	子どもが発達段階に応じた主体的な遊びや生活ができるように援助している。	a	a
⑤	子ども同士の関係を豊かに作りだせるように援助している。	a	a
⑥	子どもが自分の気持ちや意見を表現することができるように援助している。	a	a
指定管理者 記入欄	子どもたちが主体的に過ごせるように、縦割りや学年ごとでのグループ活動や個別支援にも努め丁寧に対応するように心掛けている。また、日頃の関係性の積み重ねが子どもがのびのびと過ごせ、自分らしさを発揮できる一番の要になると考え意識して取り組んでいる。さらに時間を見て行動できるよう掲示の工夫やおやつ時にはよく噛んで食べる取り組みなど生活習慣の定着にも力を入れている。		
評価機関 記入欄	<p>①児童館内にある二つの学童クラブの管理運営は適切といえますが、建物の老朽化、様式トイレの設置状況、天候によるトイレの臭い、休憩をとるスペース等、指定管理者の責によりませんが、ハード面の課題が複数あります。</p> <p>②④⑤児童館内にある二つの学童クラブの在籍人数は合わせて130人です。複数の学校、複数の学年に及んでいるため、一般的な学童クラブで取り入れている班活動や帰りの会といった取り組みは、子ども達の有意義な放課後の時間に制約をかけることになるため実施せず、各自が自律的な過ごし方ができるように支援しています。一方事業や部屋の装飾を作成する時等は、縦割りやグループ活動として取り組めるように支援しています。主体的に遊びを選択し、また提供するのではなく自発的な遊びを展開することを主にすることにより、子ども本来の生きる力である、遊びを通じたコミュニケーション力や、遊びを通してクリエイティブな力を育むように支援しています。(事例:工作室は材料が豊富に揃い、創作活動が自由にできます。)</p> <p>③手洗い・うがい等の生活習慣は、職員の指導のもと徹底されています。指定管理者の責によりませんが、2階に位置する学童クラブに関しては、居室内に水場がないため子ども達の手洗い習慣にハードな課題があるといえるでしょう。</p> <p>⑥学童クラブ担当職員は、常に日々の子どもの様子に配慮しています。教員免許取得者もあり、専門的知見からも指導にあたっています。育成日誌、特に業務日誌に子ども達の様子を集約して記載しています。児童館に併設された施設のために、毎日の昼礼では、児童館職員にも情報を共有し、日常の見守りや声掛けに配慮しています。</p>		

B-1-(3) 固有の援助を必要とする子どもへの適切な育成支援			
①	障がいのある子どもの受入れの考え方を理解し、可能な限り受入れに努めている。	a	a
②	障がいのある子どもの育成支援に当たっての留意点を理解し、育成を支援している。	b	a
③	特に配慮を必要とする子どもへの対応に当たって、関係機関と連携して適切な支援を行っている。	a	a
指定管理者 記入欄	障がいのある子どもの受け入れについては障害児利用審査会で墨田区全児童館で把握し、利用が決まった児童については、子どもの特性や配慮事項など丁寧にご家庭と面談、相談しながら利用していただいている。配慮すべき事項は職員間でも共有し必要に応じて関係機関とも情報交換・連携をしている。		
評価機関 記入欄	①②③障がい者認定には至っていない発達に課題があるお子さんの受入れに前向きに取り組んでいます。施設長は、発達に課題があるお子さんへの理解が深く、各自にあった対応を柔軟に行っています。また、長く児童の育成に関わってきた法人のノウハウや研修体制の充実を基本に、ベテラン職員のアドバイスを都度職員に共有することにより、子どもそれぞれの個性に対応した援助をしています。所管課から派遣される心理相談員が年に数回来所し継続的に子どもの様子を見守り、職員も相談や指導を仰ぎ、より良い育成の参考にしています。また学校とも情報共有を適宜行っています。職員個人の問題に抱え込むことなく、ミーティングの場で課題を共有し、支援にあたっています。		
B-1-(4) 適切なおやつや食事の提供			
①	放課後の時間帯に栄養面や活力面から必要とされるおやつを適切に提供している。	b	b
②	おやつや食事提供時の食物アレルギー事故、窒息事故等を防止するための対応を行っている。	b	a
③	おやつや食事に関する衛生管理を適切に行っている。	b	s
指定管理者 記入欄	衛生マニュアル・衛生チェックリストを元に適切におやつ提供に努めている。またアレルギー・窒息事故防止等の研修も行い、子どもの命を守る取り組みも行っている。おやつは捕食としての位置づけでもあるが、昨今の貧困の課題からも少しでもお腹にたまるおやつ提供にも工夫をこらしている。		
評価機関 記入欄	①おやつは、栄養や味等バランスに配慮し購入しています。 ②まずアレルギー調査票を提出してもらい、アレルギーの対象となる食品を明確にしています。現在の利用者のアレルギーに影響するお菓子は、購入していません。食品提供チェック表があり、常勤職員によりまず準備段階、次に提供段階でダブルチェックを行っています。アレルギー反応は、おやつ提供以外の時間帯に飲食したものが発症する場合があります。東京都のアレルギー緊急時対応経過記録表を職員のネームホルダーに携帯し、緊急対応に備えています。 ③区の定める『食の提供(衛生管理)の手引き』に基づいて衛生管理を行いおやつ等を提供しています。調理をしておやつを提供することはありません。分室には水場がない不便な環境下にあります。児童館と連携して創意工夫し対応している点を評価します。		
B-1-(5) 安全と衛生の確保			
①	子どもの安全に関する環境を整備している。	b	a
②	衛生に関する環境を整備している。	b	s
指定管理者 記入欄	ヒヤリハットのハード面とソフト面を共有することで、事前に安全で安心できる環境を整えている。更に玩具の消毒や畳や床の消毒など日頃の掃除にも力を入れ過ごしやすい環境作りと危険個所がないか日頃の点検にも力を入れている。また子どもたち自身がロッカー掃除等を定期的に行うことで整理整頓する心がけを養っている。		
評価機関 記入欄	①隣接する公園の清掃も実施し、外遊びの安全にも配慮している点を評価します。 ②清掃チェックリストがあり、主な清掃は子ども達が退所後毎日行っています。老朽化の進む施設ですが、清掃が行き届き清潔です。法人の取組みとして衛生管理者が配置され、環境衛生をチェックし、毎月法人本部に報告しています。		

B-2 保護者・学校との連携		B	S
B-2-(1) 保護者との連携			
① 保護者との協力関係を構築している。		b	s
指定管理者 記入欄	連絡帳や日頃の送り迎えの際の日常会話を大切にして関係性を構築している。また、保護者会や保護者を絡めたイベントなどを開催し、日頃の学童での様子を見てもらい、感じてもらうことで身近に感じてもらっている。更に個人面談も実施し、一人一人に寄り添った相談や支援に努めている。		
評価機関 記入欄	①連絡帳(入退室管理システム「安心でんしょぼと」のメッセージ機能に移行)やお迎え時の面談を通して、保護者と互いの情報共有に努めています。さらに課題を感じた場合は、適宜電話での連絡もとっています。保護者会は、親子レクリエーション・申請説明会・親子イベント・ディナー会等、参加したいと思って頂けるように創意工夫し開催しています。さらに希望者対象の個人面談の機会や、申請説明会も設定し、保護者との協力関係を構築しています。		
B-2-(2) 学校との連携			
① 学校との連携を図り、子どもの生活の連続性を保障している。		a	a
指定管理者 記入欄	学校運営連絡協議会への参加やケース会議、定期的な連絡会の開催により密に連携を図っている。学校での出来事、学童クラブでの出来事さらには家庭での出来事を共有することで、子どもにとって最善の支援ができるよう努めている。		
評価機関 記入欄	①施設長は、学校の運営連絡協議会のメンバーです。連絡会に参加し、学校の課題も共有しています。また、学校も当施設の運営協議会のメンバーであり互いに協力関係を構築しています。学校での友人関係との出来事が学童クラブに引き続き持ち込まれることもあり、子どもから話を聞き、学校との情報共有が必要と考えられる場合は、迅速に対応しています。		
B-3 子どもの権利擁護		B	A
B-3-(1) 子どもの権利擁護			
① 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。		a	a
② 子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。		b	a
指定管理者 記入欄	基本事業理念にもある一人一人の人格を尊重した支援をするための人権研修を行うと共に、毎日の唱和により意識して育成に入ることができる。事柄を未然に防ぐ為にもセルフチェックシートの活用により自己啓発に努めている。		
評価機関 記入欄	①本部法人研修として、学童クラブ総合プラン担当初任者研修や学童クラブ総合プラン担当者研修や区が実施する遊びの価値と実践についての研修に参加し、子どもの権利擁護についての学びを深めています。虐待については日頃から子どもの様子に留意し、対応が必要な案件は適切に子ども家庭支援センターに繋いでいます。 ②全職員が参加する毎日の昼礼や月例ミーティングで、職員の対応についても話し合いがもてる体制です。また施設長やリーダーは、常に職員の対応についても育成の観点から相談ののったり、指導したり配慮しています。法人作成の「児童館・学童クラブ・放課後児童総合プラン等における不適切保育予防のためのセルフチェック作業用シート」があり、自己評価をしています。		

墨田区児童館・学童クラブ利用者調査報告書

墨田児童館

調査期間 令和6年11月1日(金)～11月30日(土)

令和7年2月

経営創研株式会社

目次

1. 児童館(小学生)	1
(1)属性と楽しみ	1
(2)各設問に対する回答	2
(3)自由記述	4
調査票	6
2. 児童館(中高生)	9
(1)総合的な満足度	9
(2)属性および利用頻度	9
(3)各設問に対する回答	11
(4)自由記述	13
調査票	14
3. 児童館(一般・親子)	17
(1)総合的な満足度	17
(2)属性および利用頻度	17
(3)各設問に対する回答	19
(4)自由記述	21
調査票	22
4. 学童(小学生)本館	25
(1)属性と楽しみ	25
(2)各設問に対する回答	26
(3)自由記述	28
4. 学童(小学生)分室	29
(1)属性と楽しみ	29
(2)各設問に対する回答	30
(3)自由記述	32
調査票	33
5. 学童(保護者)本館	35
(1)総合的な満足度	35
(2)利用頻度および属性	35
(3)各設問に対する回答	36
(4)自由記述	38
5. 学童(保護者)分室	39
(1)総合的な満足度	39
(2)利用頻度および属性	39
(3)各設問に対する回答	40
(4)自由記述	42
調査票	43

注意)

ア. 集計結果について、各項目の割合を合計した数値が100%にならない場合があります。

これは計算過程において小数点第2位を四捨五入したことによるものです。

イ. 自由記述は、原則として回答者の記述をそのまま掲載しています。

ウ. 回答率は「回答枚数」を「配布枚数」で除して100を掛けた数値です。

1. 児童館(小学生)

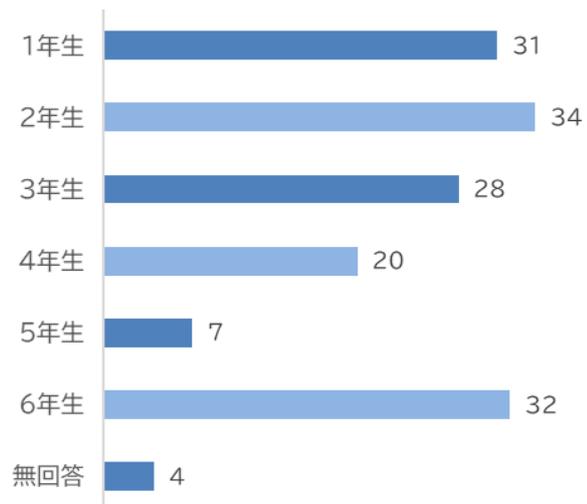
配布枚数	180 枚	回収枚数	156 枚	回答率	86.7%
------	-------	------	-------	-----	-------

(1)属性と楽しみ

①あなたは何年生ですか

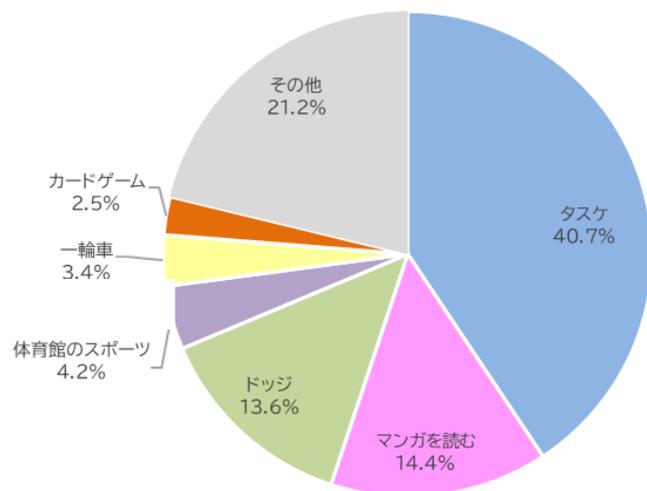
：件

回 答	件数	割合
1年生	31	20%
2年生	34	22%
3年生	28	18%
4年生	20	13%
5年生	7	4%
6年生	32	21%
無回答	4	2%
合 計	156	100%



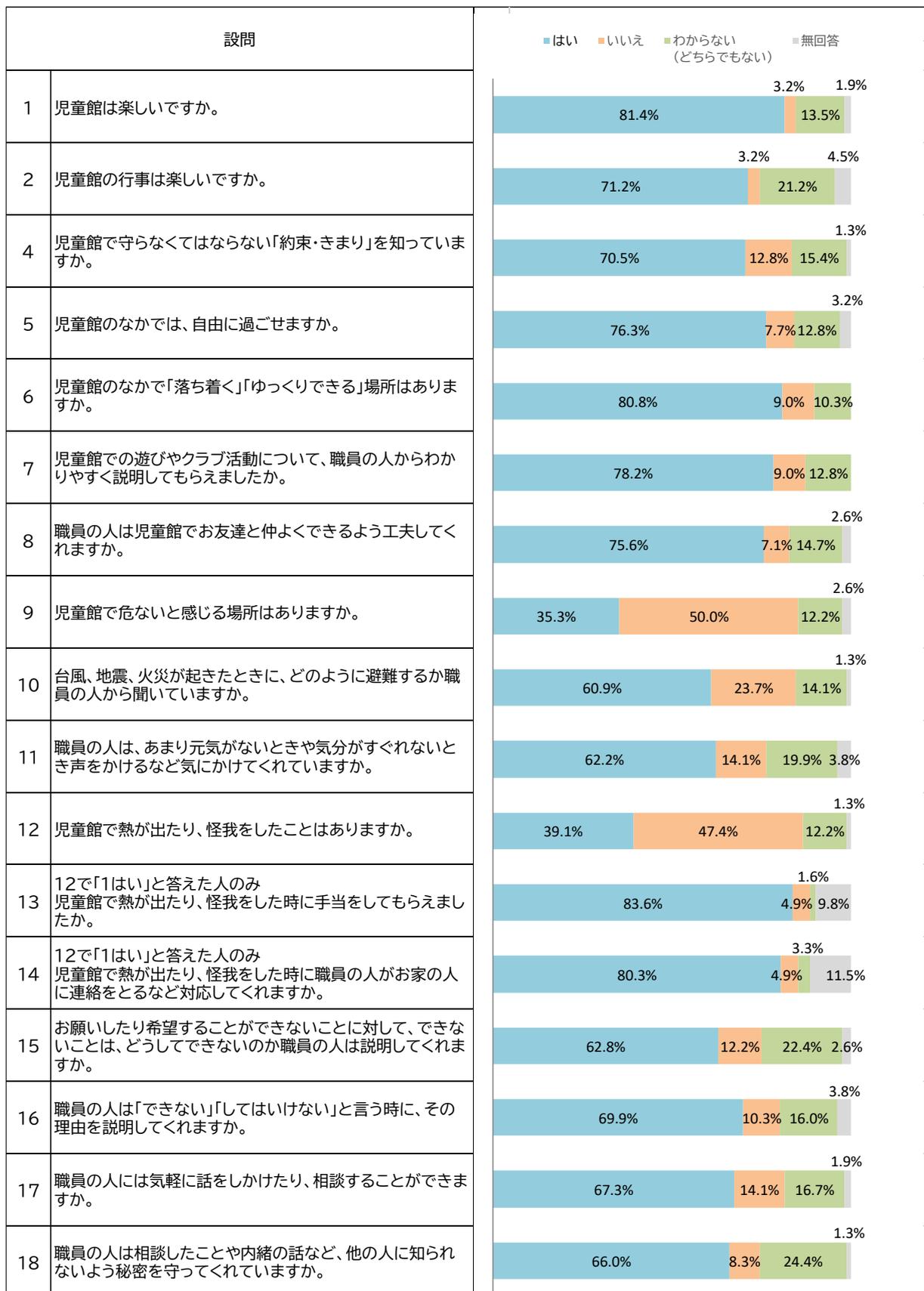
③児童館でとくに楽しみにしていること(複数回答可)

回 答	件数	割合
タスケ	48	40.7%
マンガを読む	17	14.4%
ドッジ	16	13.6%
体育館のスポーツ	5	4.2%
一輪車	4	3.4%
カードゲーム	3	2.5%
その他	25	21.2%
合 計	118	100.0%



(2)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでも もない)	無回答	合計
1	児童館は楽しいですか。	127	5	21	3	156
		81.4%	3.2%	13.5%	1.9%	100.0%
2	児童館の行事は楽しいですか。	111	5	33	7	156
		71.2%	3.2%	21.2%	4.5%	100.0%
4	児童館で守らなくてはならない「約束・きまり」を知っていますか。	110	20	24	2	156
		70.5%	12.8%	15.4%	1.3%	100.0%
5	児童館のなかでは、自由に過ごせますか。	119	12	20	5	156
		76.3%	7.7%	12.8%	3.2%	100.0%
6	児童館のなかで「落ち着く」「ゆっくりできる」場所がありますか。	126	14	16	0	156
		80.8%	9.0%	10.3%	0.0%	100.0%
7	児童館での遊びやクラブ活動について、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	122	14	20	0	156
		78.2%	9.0%	12.8%	0.0%	100.0%
8	職員の方は児童館でお友達と仲よくできるよう工夫してくれますか。	118	11	23	4	156
		75.6%	7.1%	14.7%	2.6%	100.0%
9	児童館で危ないと感じる場所がありますか。	55	78	19	4	156
		35.3%	50.0%	12.2%	2.6%	100.0%
10	台風、地震、火災が起きたときに、どのように避難するか職員の人から聞いていますか。	95	37	22	2	156
		60.9%	23.7%	14.1%	1.3%	100.0%
11	職員の方は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれますか。	97	22	31	6	156
		62.2%	14.1%	19.9%	3.8%	100.0%
12	児童館で熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	61	74	19	2	156
		39.1%	47.4%	12.2%	1.3%	100.0%
13	12で「1はい」と答えた人のみ 児童館で熱が出たり、怪我をした時に手当してもらえましたか。	51	3	1	6	61
		83.6%	4.9%	1.6%	9.8%	100.0%
14	12で「1はい」と答えた人のみ 児童館で熱が出たり、怪我をした時に職員の方がお家の人に連絡をとるなど対応してくれますか。	49	3	2	7	61
		80.3%	4.9%	3.3%	11.5%	100.0%
15	お願いしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の方は説明してくれますか。	98	19	35	4	156
		62.8%	12.2%	22.4%	2.6%	100.0%
16	職員の方は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	109	16	25	6	156
		69.9%	10.3%	16.0%	3.8%	100.0%
17	職員の人には気軽に話をしかけたり、相談することができますか。	105	22	26	3	156
		67.3%	14.1%	16.7%	1.9%	100.0%
18	職員の方は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	103	13	38	2	156
		66.0%	8.3%	24.4%	1.3%	100.0%

(3)自由記述

意見・要望	
1	1・2年生のタスクを増やしてほしい。
2	6年生は苦手です。
3	アイパット6台。
4	秋のイベント、冬のイベント・夏のイベント、春のイベントがほしい。
5	お菓子イベント。※同様意見が他に2名
6	お菓子がもらえるイベントがほしい。
7	鬼滅のおもちゃがあったらいい。買い物のイベントをしたい。
8	カードゲームをやりたい。
9	クリスマスなどのパーティーをしてほしい。
10	クリスマス会をしたい。
11	ゲームスイッチ。 ※同様意見が他に2名
12	こんなおもちゃがあったらいい。
13	児童館にお店があったら、もっと楽しいです。
14	児童館にもっと本をふやしたらいいと思う。
15	スイッチ。
16	スイッチタブレットやり放題イベント。 ※同様意見が他に2名
17	タスケ。
18	タブレットを買う。
19	チケット制、ゆったりできるスペースを作ってほしい。
20	ちゃんと自由に遊べる。もうちょっとだけルールをわかりやすくしてほしい。
21	中学生と交流したい。
22	トイレが怖い、ちょっと臭い。
23	ドッジボールをもっと増やしてほしい。
24	トランポリンがほしい。 ※同様意見が他に3名
25	なま犬。
26	塗り絵・ダブルパズル
27	バービーの家があったらいい。
28	ハロウィン・タスケ。
29	一人でできるおもちゃや、男子でも女子でも遊べるおもちゃ。
30	プラレール。
31	ベイブレード。
32	ボールがハロウィン仮装。
33	ボールがハロウィンしよのボール。
34	ポケモンカードを置いてほしい。同様意見が他に2名
35	ポケモン図鑑

36	マンガを増やしてほしい。 ※同様意見が他に3名
37	満足です。職員さんもとても優しいので行くときにとても楽しみ。
38	皆が楽しめるおもちゃを出してほしい。
39	皆と Consent 鬼ごっこを仲良くやりたい。
40	めんこ大会をしたい。
41	ヨーヨー。
42	レゴがほしい。 ※同様意見が他に3名

(補足)③児童館でとくに楽しみにしていること

タスケ	48	カードゲーム	3	ピアノ	2	楽器	1	バド	1
マンガを読む	17	鬼ごっこ	2	ボール遊び	2	工作	1	フレクラ	1
ドッグ	16	卓球	2	本を読む	2	スマホ	1	ボードゲーム	1
体育館のスポーツ	5	トランプ	2	遊び塾	1	ソファでゲームをする	1	わくわくタイム	1
一輪車	4	バスケ	2	お祭り	1	遊び塾	1		

ねんどすみだくりつ
2024年度墨田区立フレンドリープラザ
 すみだじどうかん りようしゃ ちょうさ
墨田児童館 利用者アンケート調査

すみだくりつ すみだじどうかん みな いけん かんそう かん
 墨田区立フレンドリープラザ墨田児童館について皆様のご意見やご感想（どのように感じて
 いるかなど）をおしえてください。回答はできるだけ自分で答え、わからないときはお家の人が
 職員に尋ねてください。

このアンケートは 11月30日までに児童館の「アンケート回収箱」にいれてください。

かいとう ようし ちょうさもくてき しょう こた だれ
 回答いただいた用紙は調査目的だけに使用し、答えた人が誰なのかわかることはありません。

■あなたは何年生ですか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

ねんせい 1年生	ねんせい 2年生	ねんせい 3年生	ねんせい 4年生	ねんせい 5年生	ねんせい 6年生
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

■つぎの項目について教えてください。

「はい」「いいえ」「わからない(どちらでもない)」のうち1つを選んで○をつけてください。

	こう ちゅう ぐん 項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
①	じどうかん たの 児童館は楽しいですか。	1	2	3
②	じどうかん ぎょうじ たの 児童館の行事は楽しいですか。	1	2	3
③	じどうかん かつどう たの 児童館の活動でとくに楽しみにしていることがあれば教えてください。例：タスケ、マンガを読む			
④	じどうかん まも 児童館で守らなくてはならない「約束・きまり」を知っていますか。	1	2	3
⑤	じどうかん 児童館のなかでは、自由に過ごせますか。	1	2	3

うらめん
裏面につづきます

	こ 項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
⑥	児童館 <small>じどうかん</small> のなかで「落ち着く <small>おちつき</small> 」「ゆっくりできる <small>ばしよ</small> 」場所 <small>ばしよ</small> はありますか。	1	2	3
⑦	児童館 <small>じどうかん</small> での遊び <small>あそび</small> やクラブ活動 <small>かつどう</small> について、職員 <small>しよくいん</small> の人 <small>ひと</small> からわかりやすく説明 <small>せつめい</small> してもらえましたか。	1	2	3
⑧	職員 <small>しよくいん</small> の人は児童館 <small>じどうかん</small> でお友達 <small>ともだち</small> と仲よくできる <small>な</small> よう工夫 <small>くふう</small> してくれますか。	1	2	3
⑨	児童館 <small>じどうかん</small> で危 <small>あぶ</small> ないと感じ <small>かん</small> じる場所 <small>ばしよ</small> はありますか。	1	2	3
⑩	台風 <small>たいふう</small> 、地震 <small>じしん</small> 、火災 <small>かさい</small> が起きた <small>お</small> きに、どのように避難 <small>ひなん</small> するか職員 <small>しよくいん</small> の人 <small>ひと</small> から聞いていますか。	1	2	3
⑪	職員 <small>しよくいん</small> の人は、あまり元気が <small>ひと</small> ないときや気分 <small>きぶん</small> がすぐれないとき声 <small>こえ</small> をかけるなど気 <small>き</small> にかけて <small>かけて</small> くれていますか。	1	2	3
⑫	児童館 <small>じどうかん</small> で熱 <small>ねつ</small> が出たり、怪我 <small>けが</small> をしたことはありますか。	1	2	3
⑬	⑫で「1（はい）」を選 <small>えら</small> んだ人 <small>ひと</small> のみ答 <small>こた</small> えてください。 児童館 <small>じどうかん</small> で熱 <small>ねつ</small> が出たり、怪我 <small>けが</small> をした <small>とき</small> に手当 <small>て</small> てを <small>して</small> もらえましたか。	1	2	3
⑭	⑫で「1（はい）」を選 <small>えら</small> んだ人 <small>ひと</small> のみ答 <small>こた</small> えてください。 児童館 <small>じどうかん</small> で熱 <small>ねつ</small> が出たり、怪我 <small>けが</small> をした <small>とき</small> に職員 <small>しよくいん</small> の人 <small>ひと</small> がお家 <small>うち</small> の人 <small>れんらく</small> に連絡 <small>れんらく</small> をとるなど対 <small>たい</small> 応 <small>おう</small> してくれますか。	1	2	3
⑮	お願 <small>ねが</small> いしたり希 <small>き</small> 望 <small>ぼう</small> することができないこと <small>たい</small> に対して、できないことは、どうしてできないのか職員 <small>しよくいん</small> の人 <small>ひと</small> は説明 <small>せつめい</small> してくれますか。	1	2	3
⑯	職員 <small>しよくいん</small> の人は「できない」「してはいけない」と言う <small>い</small> 時に、その理 <small>り</small> 由 <small>ゆ</small> を説明 <small>せつめい</small> してくれましたか。	1	2	3
⑰	職員 <small>しよくいん</small> の人 <small>ひと</small> には気 <small>き</small> 軽 <small>がる</small> に話 <small>はな</small> しかけたり、相談 <small>そうだん</small> することができ <small>でき</small> ますか。	1	2	3
⑱	職員 <small>しよくいん</small> の人は相談 <small>そうだん</small> したこと <small>ないしよ</small> や内緒 <small>はなし</small> の話 <small>はなし</small> など、他 <small>ほか</small> の人 <small>ひと</small> に知 <small>し</small> られないよう秘 <small>ひ</small> 密 <small>みつ</small> を守 <small>まも</small> って <small>まも</small> っていますか。	1	2	3

■児童館じどうかんについて思おもうこといや言いいたいことじゆうを自じゆう由かに書かいてください。

例れい：「こんなおもちゃがあったらいい」「もっとこんなイいベいントをやってほしい」など。

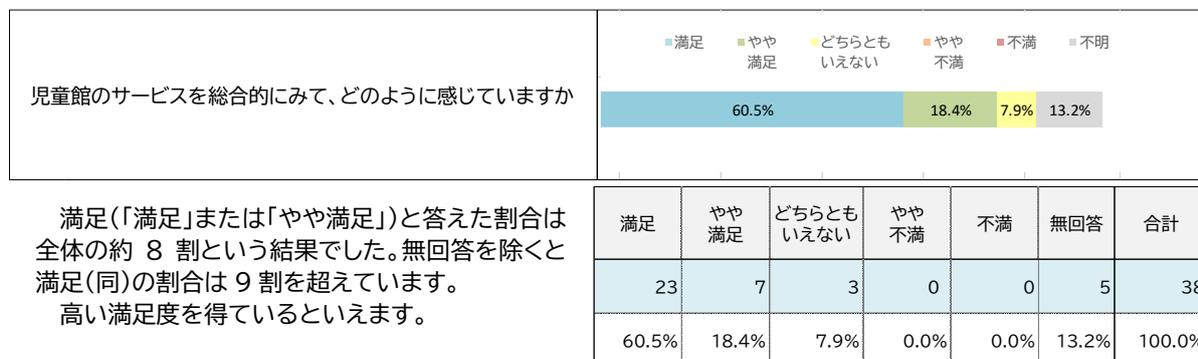
アンケートは以上いじょうです。ありがとうございました。

調査機関：経営創研株式会社(東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号) 電話. 03-6661-9410

2. 児童館(中高生)

配布枚数	50 枚	回収枚数	37 枚	回答率	74.0%
------	------	------	------	-----	-------

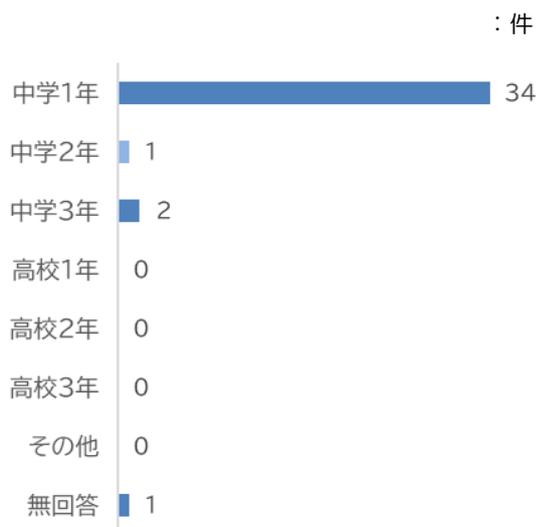
(1)総合的な満足度



(2)属性および利用頻度

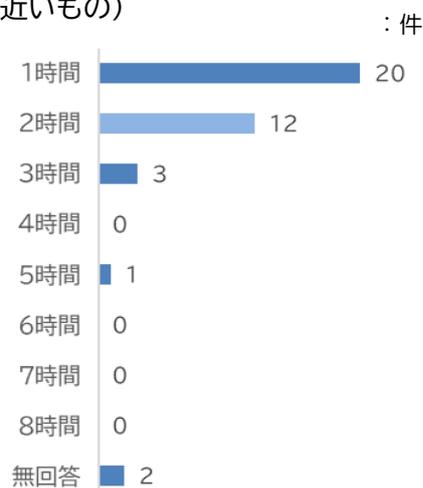
①あなたは何年生ですか

回答	件数	割合
中学1年	34	89%
中学2年	1	3%
中学3年	2	5%
高校1年	0	0%
高校2年	0	0%
高校3年	0	0%
その他	0	0%
無回答	1	3%
合計	38	100%



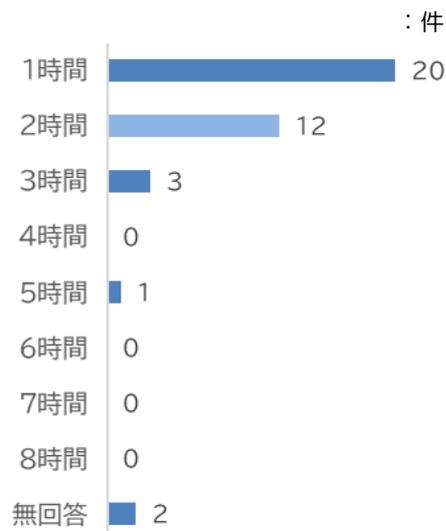
②どのくらいのペースで利用していますか(最も近いもの)

回答	件数	割合
1時間	20	53%
2時間	12	32%
3時間	3	8%
4時間	0	0%
5時間	1	3%
6時間	0	0%
7時間	0	0%
8時間	0	0%
無回答	2	5%
合計	38	100%



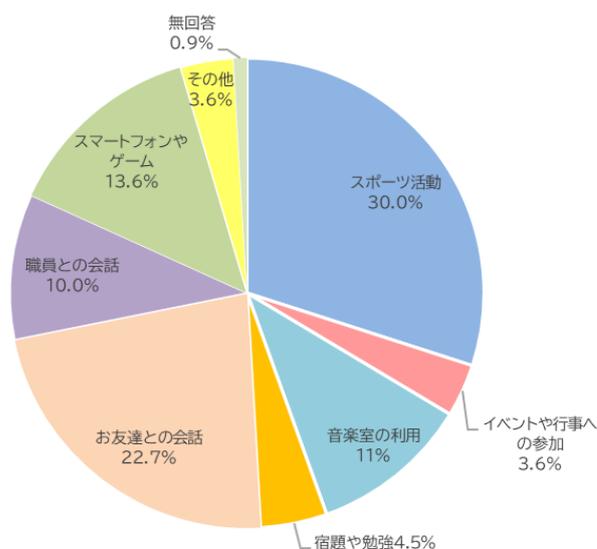
③主な利用時間を教えてください

回答	件数	割合
1時間	20	53%
2時間	12	32%
3時間	3	8%
4時間	0	0%
5時間	1	3%
6時間	0	0%
7時間	0	0%
8時間	0	0%
無回答	2	5%
合計	38	100%



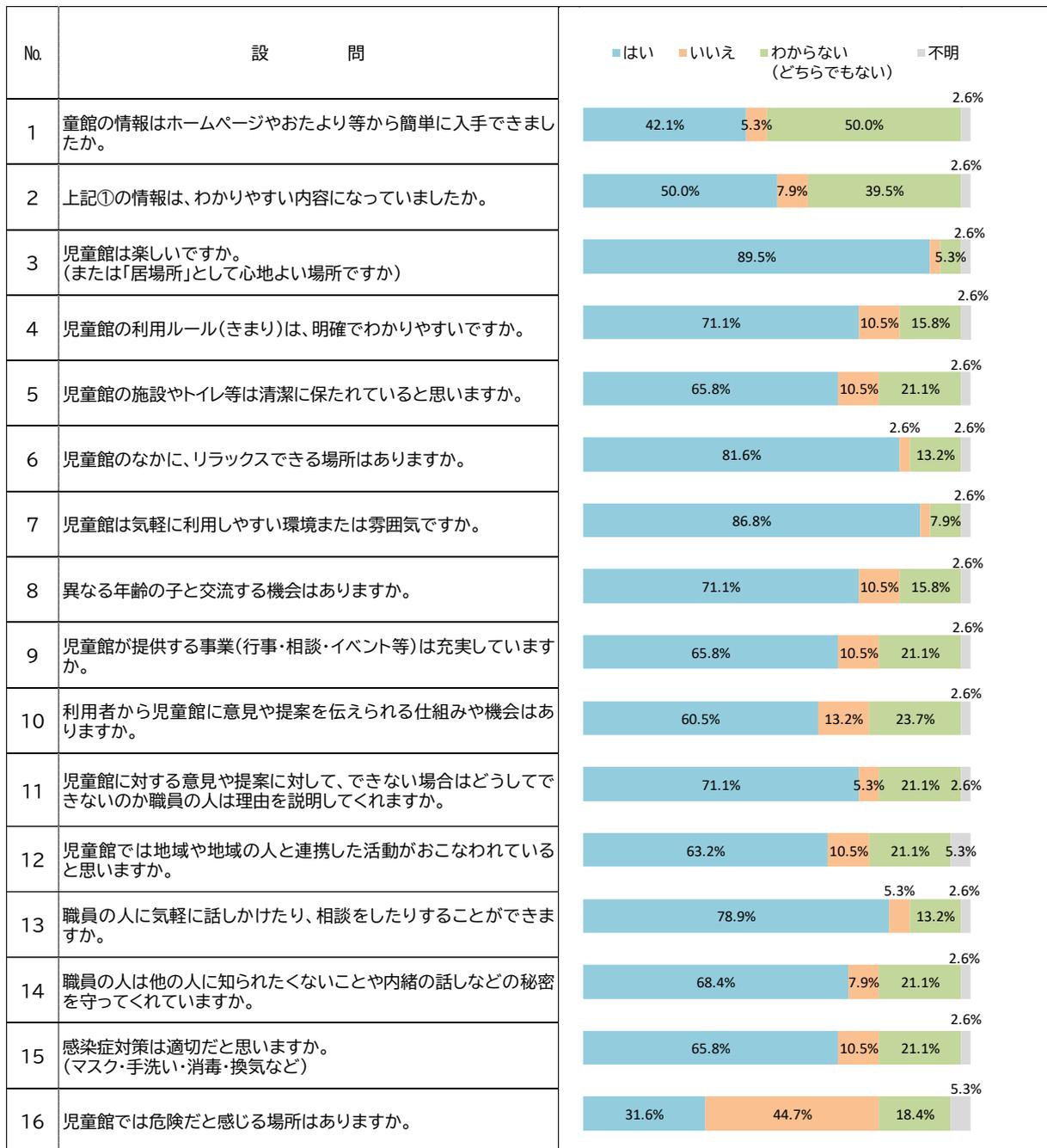
④主にどのような目的で利用していますか(複数回答可)

回答	件数	割合
スポーツ活動	33	30.0%
イベントや行事への参加	4	3.6%
図書室の利用	0	0.0%
音楽室の利用	12	10.9%
宿題や勉強	5	4.5%
お友達との会話	25	22.7%
職員との会話	11	10.0%
スマートフォンやゲーム	15	13.6%
その他	4	3.6%
無回答	1	0.9%
合計	110	100.0%



(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない どちらでもない	無回答	合計
1	児童館の情報はホームページやおたより等から簡単に入手できましたか。	16	2	19	1	38
		42.1%	5.3%	50.0%	2.6%	100.0%
2	上記①の情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	19	3	15	1	38
		50.0%	7.9%	39.5%	2.6%	100.0%
3	児童館は楽しいですか。 (または「居場所」として心地よい場所ですか)	34	1	2	1	38
		89.5%	2.6%	5.3%	2.6%	100.0%
4	児童館の利用ルール(きまり)は、明確でわかりやすいですか。	27	4	6	1	38
		71.1%	10.5%	15.8%	2.6%	100.0%
5	児童館の施設やトイレ等は清潔に保たれていると思いますか。	25	4	8	1	38
		65.8%	10.5%	21.1%	2.6%	100.0%
6	児童館のなかに、リラックスできる場所がありますか。	31	1	5	1	38
		81.6%	2.6%	13.2%	2.6%	100.0%
7	児童館は気軽に利用しやすい環境または雰囲気ですか。	33	1	3	1	38
		86.8%	2.6%	7.9%	2.6%	100.0%
8	異なる年齢の子と交流する機会がありますか。	27	4	6	1	38
		71.1%	10.5%	15.8%	2.6%	100.0%
9	児童館が提供する事業(行事・相談・イベント等)は充実していますか。	25	4	8	1	38
		65.8%	10.5%	21.1%	2.6%	100.0%
10	利用者から児童館に意見や提案を伝えられる仕組みや機会がありますか。	23	5	9	1	38
		60.5%	13.2%	23.7%	2.6%	100.0%
11	児童館に対する意見や提案に対して、できない場合はどうしてできないのか職員の人は理由を説明してくれますか。	27	2	8	1	38
		71.1%	5.3%	21.1%	2.6%	100.0%
12	児童館では地域や地域の人と連携した活動がおこなわれていると思いますか。	24	4	8	2	38
		63.2%	10.5%	21.1%	5.3%	100.0%
13	職員の人に気軽に話しかけたり、相談をしたりすることができますか。	30	2	5	1	38
		78.9%	5.3%	13.2%	2.6%	100.0%
14	職員の人は他の人に知られたくないことや内緒の話などの秘密を守ってくれていますか。	26	3	8	1	38
		68.4%	7.9%	21.1%	2.6%	100.0%
15	感染症対策は適切だと思いますか。 (マスク・手洗い・消毒・換気など)	25	4	8	1	38
		65.8%	10.5%	21.1%	2.6%	100.0%
16	児童館では危険だと感じる場所がありますか。	12	17	7	2	38
		31.6%	44.7%	18.4%	5.3%	100.0%

(4)自由記述

意見・要望	
1	楽しい。※同様意見が他に 9 名
2	とてもいいです。
3	最高。
4	児童館大好き。
5	大好きです(職員全員)
6	トイレを綺麗にしてください。
7	トイレが臭い。※同様意見が他に 2 名

■児童館を利用した感想をお聞かせください。

回答は「はい」「いいえ」「わからない(どちらでもない)」から1つを選(えら)んで○をつけてください。

項目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
① 児童館の情報はホームページやおたより等から簡単に入手できましたか。	1	2	3
② 上記①の情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	1	2	3
③ 児童館は楽しいですか(または「居場所」として心地よい場所ですか)。	1	2	3
④ 児童館の利用ルール(きまり)は、明確でわかりやすいですか。	1	2	3
⑤ 児童館の施設やトイレ等は清潔に保たれていると思いますか。	1	2	3
⑥ 児童館のなかに、リラックスできる場所はありますか。	1	2	3
⑦ 児童館は気軽に利用しやすい環境または雰囲気ですか。	1	2	3
⑧ 異なる年齢の子と交流する機会がありますか。	1	2	3
⑨ 児童館が提供する事業(行事・相談・イベント等)は充実していますか。	1	2	3
⑩ 利用者から児童館に意見や提案を伝えられる仕組みや機会がありますか。	1	2	3
⑪ 児童館に対する意見や提案に対して、できない場合はどうしてできないのか職員の方は理由を説明してくれますか。	1	2	3
⑫ 児童館では地域や地域の人と連携した活動が行われていると思いますか。	1	2	3
⑬ 職員の方に気軽に話かけたり、相談をしたりすることができますか。	1	2	3
⑭ 職員の方は他の人に知られたくないことや内緒の話などの秘密を守ってくれていますか。	1	2	3
⑮ 感染症対策は適切だと思いますか(マスク・手洗い・消毒・換気など)。	1	2	3
⑯ 児童館で危険だと感じる場所はありますか。	1	2	3

■児童館のサービスを総合的にみて、どのように感じていますか。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1	2	3	4	5

■児童館へのご意見などご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

3. 児童館(一般・親子)

配布枚数	120 枚	回収枚数	76 枚	回答率	63.3%
------	-------	------	------	-----	-------

(1)総合的な満足度



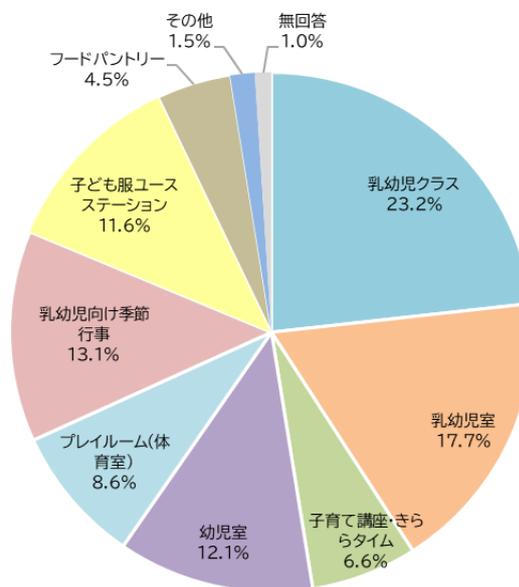
満足(「満足」または「やや満足」と答えた割合は全体の93.4%という結果でした。
無回答を除くと満足(同)は95%を超えるなど、高い満足度を得ているといえます。

満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	合計
63	8	3	0	0	2	76
82.9%	10.5%	3.9%	0.0%	0.0%	2.6%	100.0%

(2)属性および利用頻度

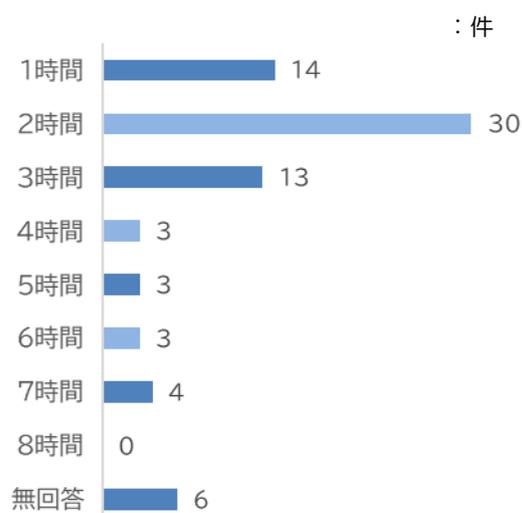
①どのような事業・館内施設を利用していますか(複数回答可)

回答	件数	割合
乳幼児クラス	46	23.2%
乳幼児室	35	17.7%
子育て講座・きららタイム	13	6.0%
幼児室	24	12.1%
プレイルーム(体育室)	17	8.0%
乳幼児向け季節行事	26	13.1%
子ども服ユースステーション	23	11.6%
フードパントリー	9	4.5%
その他	3	1.5%
無回答	2	1.0%
合計	198	100.0%



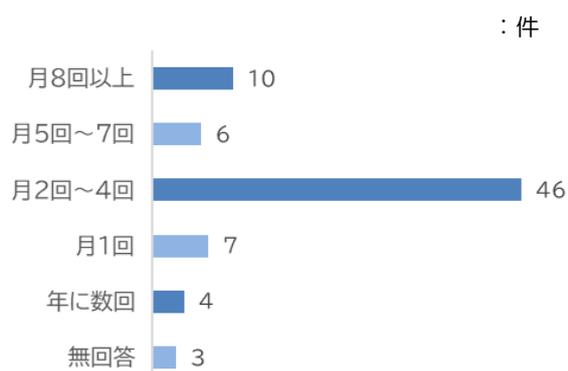
②主な利用時間は何時から何時までですか(利用時間)

回 答	件数	割合
1時間	14	18%
2時間	30	39%
3時間	13	17%
4時間	3	4%
5時間	3	4%
6時間	3	4%
7時間	4	5%
8時間	0	0%
無回答	6	8%
合 計	76	100%



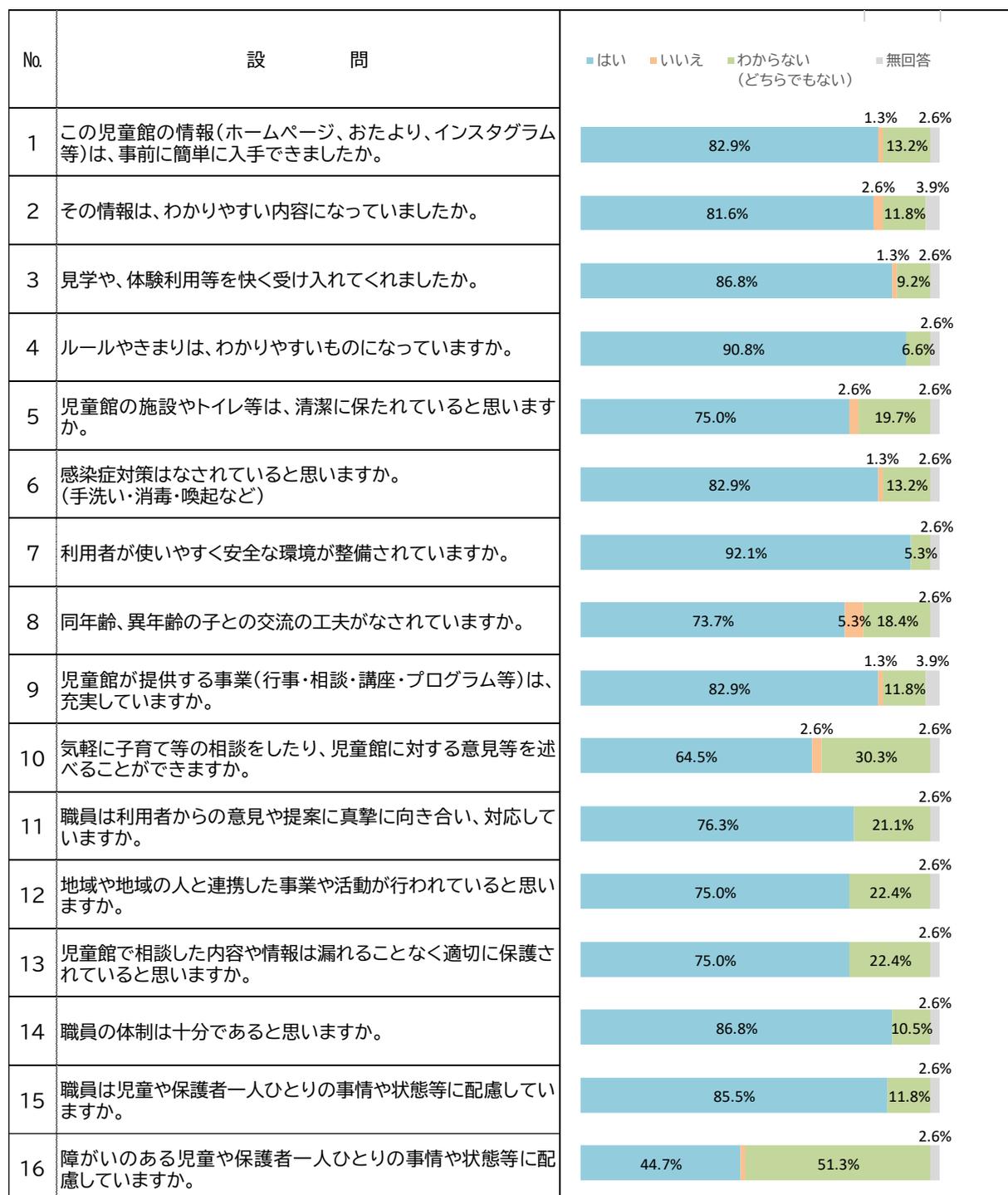
③お子さんの利用回数はどのくらいですか(最も近い回数)

回 答	件数	割合
月8回以上	10	13%
月5回~7回	6	8%
月2回~4回	46	61%
月1回	7	9%
年に数回	4	5%
無回答	3	4%
合 計	76	100%



(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでも ない)	無回答	合計
1	この児童館の情報(ホームページ、おたより。インスタグラム等)は、事前に簡単に入手できましたか。	63	1	10	2	76
		83%	1%	13%	3%	100%
2	その情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	62	2	9	3	76
		82%	3%	12%	4%	100%
3	見学や、体験利用等を快く受け入れてくれましたか。	66	1	7	2	76
		87%	1%	9%	3%	100%
4	ルールやきまりは、わかりやすいものになっていますか。	69	0	5	2	76
		91%	0%	7%	3%	100%
5	児童館の施設やトイレ等は、清潔に保たれていると思いますか。	57	2	15	2	76
		75%	3%	20%	3%	100%
6	感染症対策はなされていると思いますか。 (手洗い・消毒・換気など)	63	1	10	2	76
		83%	1%	13%	3%	100%
7	利用者が使いやすく安全な環境が整備されていますか。	70	0	4	2	76
		92%	0%	5%	3%	100%
8	同年齢、異年齢の子との交流の工夫がなされていますか。	56	4	14	2	76
		74%	5%	18%	3%	100%
9	児童館が提供する事業(行事・相談・講座・プログラム等)は、充実していますか。	63	1	9	3	76
		83%	1%	12%	4%	100%
10	気軽に子育て等の相談をしたり、児童館に対する意見等を述べる事ができますか。	49	2	23	2	76
		64%	3%	30%	3%	100%
11	職員は利用者からの意見や提案に真摯に向き合い、対応していますか。	58	0	16	2	76
		76%	0%	21%	3%	100%
12	地域や地域の人と連携した事業や活動が行われていると思いますか。	57	0	17	2	76
		75%	0%	22%	3%	100%
13	児童館で相談した内容や情報は漏れることなく適切に保護されていると思いますか。	57	0	17	2	76
		75%	0%	22%	3%	100%
14	職員の体制は十分であると思いますか。	66	0	8	2	76
		87%	0%	11%	3%	100%
15	職員は児童や保護者一人ひとりの事情や状態等に配慮していますか。	65	0	9	2	76
		86%	0%	12%	3%	100%
16	障がいのある児童や保護者一人ひとりの事情や状態等に配慮していますか。	34	1	39	2	76
		45%	1%	51%	3%	100%

(4)自由記述

意見・要望	
1	3兄弟で利用、遊びに行ける場所として有難いです。
2	あまり利用する機会がないので、分からないばかりになってしまいました。広くて遊ばせやすいです。
3	いつも遊ばせてくれて有難うございます。
4	いつもありがたく利用させてもらっています。
5	いつもありがとうございます。
6	いつも有難うございます。妊婦のためのサポート助かりました。
7	いつも楽しく利用させてもらっています。
8	いつも利用させて頂き有難うございます。気軽に来られて助かります。
9	色々な行事があって楽しいです。
10	同じくらいの成長の子ども達ともっと集まる機会があると、子どもの成長のため助かります。
11	休日(三連休・大型連休)は、とても助かっています。
12	兄弟と一緒に遊びにきた時、乳児室も利用できると助かるなと思います。
13	クラス活動はテキパキしていて、内容も充実していてどこの児童館よりもよいです。
14	クラス参加時の先生の対応が神。いつも楽しいです。
15	子どもと参加できるイベントはとても有難いです。
16	子どものことを理解して下さり、温かく指導を見守り下さり感謝しています。
17	子供服交換会はとても助かっています。
18	職員さんも親切で助かっています。いつもありがとうございます。
19	楽しく利用しているのでまた参加したいです。
20	近くですごく助かります。
21	トイレの改修工事を希望します。授乳専用の椅子やソファがほしいです。
22	トイレを洋式にしてほしい。
23	土曜日の親子教室、またやってほしいです。
24	乳児室を利用する年齢の子がいるので、トイレへ大人が行く際、子どもも連れて抱っこしてトイレをしています。1つでもトイレに子どもが座れる椅子(一緒に入って座らせる)があると便利だなと思いました。
25	乳幼児向けのイベントが充実していて、よく利用させて頂いてます。乳幼児室もおもちゃがたくさんあり、子どもも大好きみたいです。職員の方も皆さんいつも笑顔で有難うございます。
26	パパ同士の交流をおこなうイベントがあってもいいように思います。
27	広々と遊ぶ事ができて、子どもも楽しく遊んでくれています。
28	フードパントリー今後も続けてほしいです。
29	他の児童館のように、新しく綺麗になるといいですね。
30	まだ、使ったことがないので分かりません。

2024 年度墨田区立フレンドリープラザ 墨田児童館 利用者アンケート調査

【利用者アンケートへのご協力をお願い】

墨田区立フレンドリープラザ墨田児童館では、今後のよりよいサービス提供を目指し、利用者アンケート調査を実施いたします。アンケート結果は統計的に処理したうえ、サービス改善の参考資料として使用いたします。したがって、記入者を特定したり、この目的以外に使用したりすることはありません。

調査目的をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答いただいた用紙は、**11月30日までに**児童館の「アンケート回収箱」に入れてください。

調査実施者：墨田区役所子育て政策課

電話. 03-5608-6195

お問合せ先：経営創研株式会社(本調査委託先)

東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号 電話. 03-6661-9410

【質問内容】

■どのような事業、館内施設を利用していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 乳幼児活動 (赤ちゃんぱんだ・ぱんだ・うさぎ・すみじきっず・スカイきっず)
2. 乳児室
3. 子育て講座・きらきらタイム
4. 幼児室
5. プレイルーム(体育室)
6. 乳幼児向け季節行事 (ハロウィン、子どもの日スペシャル)
7. こども服リユースステーション
8. フードパントリー
9. その他 ()

■主な利用時間を教えてください。※四角のなかに当てはまる数字を入れてください。

時	～	時
---	---	---

■どのくらいのペースで利用していますか。最も近いもの 1 つに○をつけてください。

1. 月8回以上
2. 月5～7回
3. 月2～4回
4. 月1回
5. 年に数回

裏面に続きます

■児童館を利用した感想をお聞かせください。

回答は「はい」「いいえ」「わからない（どちらでもない）」から1つを選(え)らんで○をつけてください。

こ 項 目		はい	いいえ	わからない どちらでもない
①	この児童館の情報（ホームページ、おたより、Instagram等）は、事前に簡単に入手できましたか。	1	2	3
②	その情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	1	2	3
③	見学や、体験利用等を快く受け入れてくれましたか。	1	2	3
④	ルールやきまりは、わかりやすいものになっていますか。	1	2	3
⑤	児童館の施設やトイレ等は、清潔に保たれていると思いますか。	1	2	3
⑥	感染症対策はなされていると思いますか（手洗い・消毒・換気など）。	1	2	3
⑦	利用者が使いやすく安全な環境が整備されていますか。	1	2	3
⑧	同年齢、異年齢の子との交流に工夫がなされていますか。	1	2	3
⑨	児童館が提供する事業（行事・相談・プログラム等）は、充実していますか。	1	2	3
⑩	気軽に子育て等の相談をしたり、児童館に対する意見等を述べることができますか。	1	2	3
⑪	職員は利用者からの意見や提案に真摯に向き合い、対応していますか。	1	2	3
⑫	地域や地域の人と連携した事業や活動が行われていると思いますか。	1	2	3
⑬	児童館で相談した内容や情報は漏れることなく適切に保護されていると思いますか。	1	2	3
⑭	職員の体制は十分であると思いますか。	1	2	3
⑮	職員は児童や保護者一人ひとりの事情や状態等に配慮していますか。	1	2	3
⑯	障がいのある児童への配慮は十分なされていると思いますか。	1	2	3

■児童館のサービスを総合的にみて、どのように感じていますか。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1	2	3	4	5

■児童館へのご意見などご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

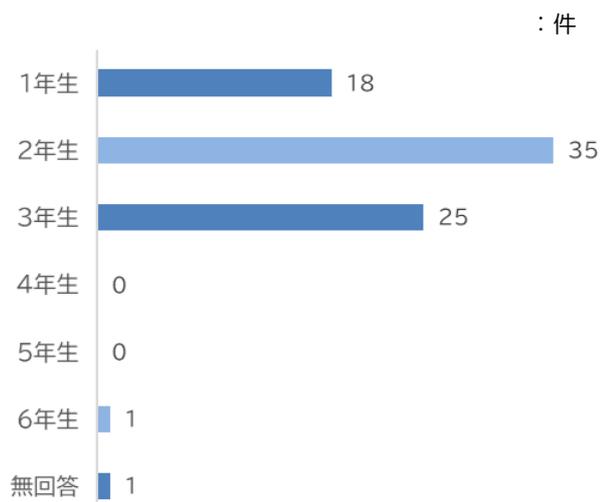
4. 学童クラブ(小学生) 本館

配布枚数	90 枚	回収枚数	80 枚	回答率	88.9%
------	------	------	------	-----	-------

(1)属性と楽しみ

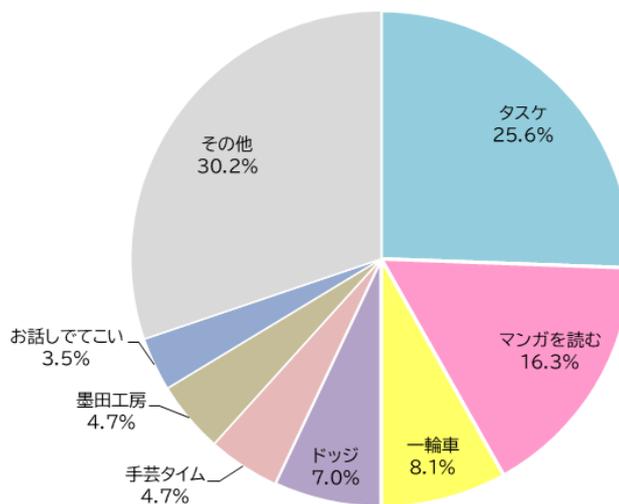
①あなたは何年生ですか

回答	件数	割合
1年生	18	22.5%
2年生	35	43.8%
3年生	25	31.3%
4年生	0	0.0%
5年生	0	0.0%
6年生	1	1.3%
無回答	1	1.3%
合計	80	100.0%



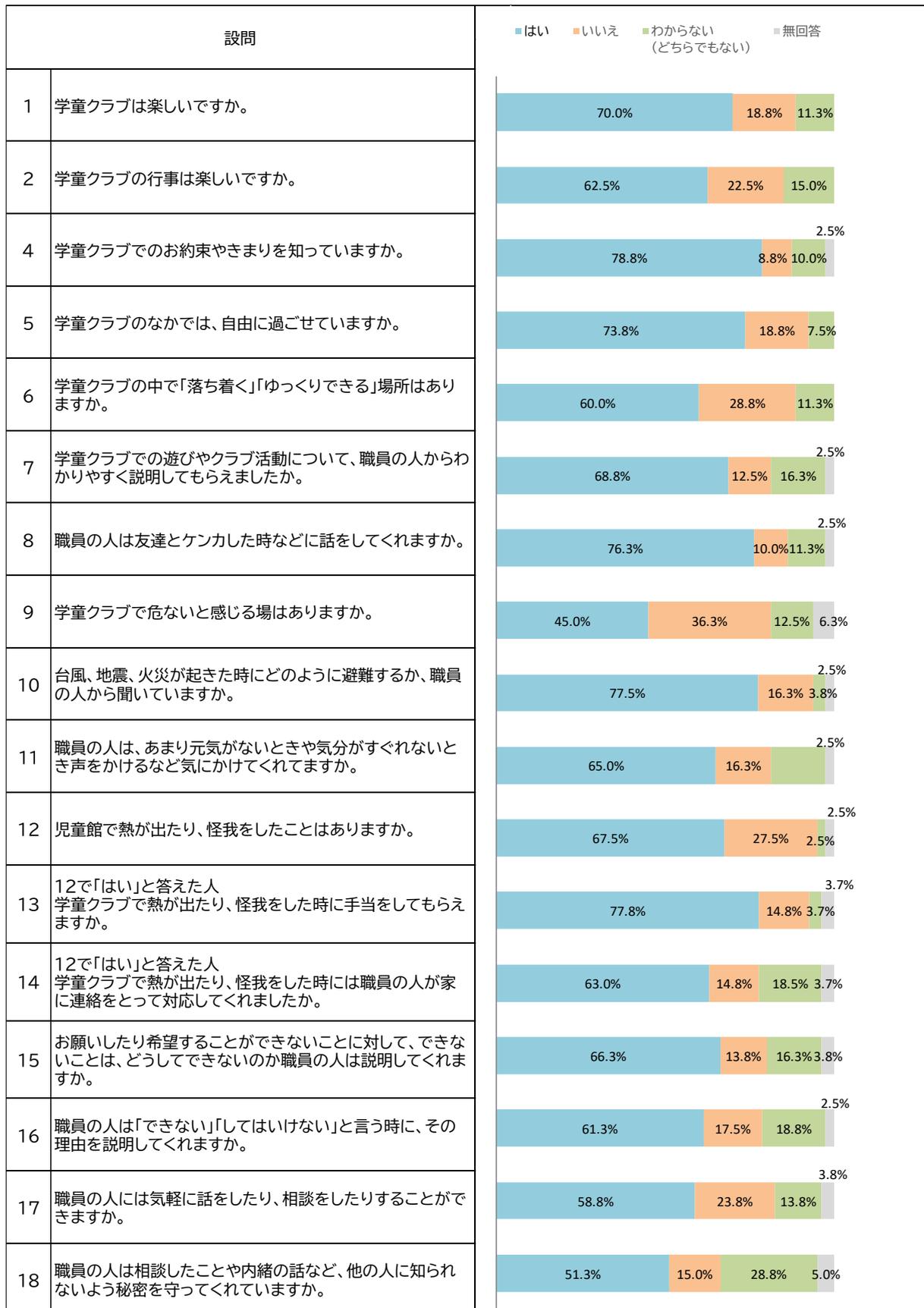
③学童クラブでとくに楽しみにしていること(複数回答可)

回答	件数	割合
タスケ	22	25.6%
マンガを読む	14	16.3%
一輪車	7	8.1%
ドッジ	6	7.0%
手芸タイム	4	4.7%
墨田工房	4	4.7%
お話しでてこい	3	3.5%
その他	26	30.2%
合計	86	100.0%



(2)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでも ない)	無回答	合計
1	学童クラブは楽しいですか。	56	15	9	0	80
		70.0%	18.8%	11.3%	0.0%	100.0%
2	学童クラブの行事は楽しいですか。	50	18	12	0	80
		62.5%	22.5%	15.0%	0.0%	100.0%
4	学童クラブでのお約束やきまりを知っていますか。	63	7	8	2	80
		78.8%	8.8%	10.0%	2.5%	100.0%
5	学童クラブのなかでは、自由に過ごさせていますか。	59	15	6	0	80
		73.8%	18.8%	7.5%	0.0%	100.0%
6	学童クラブの中で「落ち着く」「ゆっくりできる」場所がありますか。	48	23	9	0	80
		60.0%	28.8%	11.3%	0.0%	100.0%
7	学童クラブでの遊びやクラブ活動について、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	55	10	13	2	80
		68.8%	12.5%	16.3%	2.5%	100.0%
8	職員の人とは友達とケンカした時などに話をしてくれますか。	61	8	9	2	80
		76.3%	10.0%	11.3%	2.5%	100.0%
9	学童クラブで危ないと感じる場はありますか。	36	29	10	5	80
		45.0%	36.3%	12.5%	6.3%	100.0%
10	台風、地震、火災が起きた時にどのように避難するか、職員の人から聞いていますか。	62	13	3	2	80
		77.5%	16.3%	3.8%	2.5%	100.0%
11	職員の方は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれますか。	52	13	13	2	80
		65.0%	16.3%	16.3%	2.5%	100.0%
12	児童館で熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	54	22	2	2	80
		67.5%	27.5%	2.5%	2.5%	100.0%
13	12で「はい」と答えた人 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時に手当してもらえますか。	42	8	2	2	54
		77.8%	14.8%	3.7%	3.7%	100.0%
14	12で「はい」と答えた人 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時には職員の方が家に連絡をとって対応してくれましたか。	34	8	10	2	54
		63.0%	14.8%	18.5%	3.7%	100.0%
15	お願いしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の方は説明してくれますか。	53	11	13	3	80
		66.3%	13.8%	16.3%	3.8%	100.0%
16	職員の方は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	49	14	15	2	80
		61.3%	17.5%	18.8%	2.5%	100.0%
17	職員の人には気軽に話をしたり、相談をしたりすることができますか。	47	19	11	3	80
		58.8%	23.8%	13.8%	3.8%	100.0%
18	職員の方は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	41	12	23	4	80
		51.3%	15.0%	28.8%	5.0%	100.0%

(3)自由記述

意見・要望	
1	「しんのすけ」のマンガを増やしてほしい。
2	10時代にしたい。
3	2階のトイレの洋式を増やしてほしい。2階のおもちゃを増やしてほしい。
4	遊ぶのが増える。
5	いつも職員さんと遊べて楽しい。友達とも一緒に遊べて楽しい。
6	色々な物にのる。
7	うるさいから、部屋作って。
8	おもちゃが楽しい。
9	おやつを5品までほしい。マンガをもっと増やす。1・2年を増やす。
10	おやつを食べない時は、すぐ2階に行きたい。
11	季節外れの飾りを取って欲しい。もっとおもちゃがほしい。合宿を増やしてほしい。行事を増やしてほしい。
12	このままでいい。
13	自由な部屋を作りたい。
14	職員さんは熱が出た時にすぐに家の人に連絡をしてくれるから、この学童にして良かったなと思いました。
15	墨じ学タイムで第2学童を入れさせたくないです。
16	体育館に一輪車。
17	綱引きをしてほしい。
18	トイレを明るくしてほしい。おもちゃを増やしてほしい。墨じがくタイムで女の子だけの時間がほしい。
19	トイレを明るくしてほしい。墨じ学タイムで女子の時間がほしい。
20	トイレをもっと明るくしてほしい。レクタイムを皆ができる遊びにしてほしい。
21	土曜学童でアイロンビースやプラバンや風船バレーなどをしたい。学習を増やしてほしい。
22	何でも持ってきていい部屋を作してほしい。
23	何でもやりたい。スイッチがあれば楽しい。児童館を綺麗にしてほしい。
24	ミュージックタイムが伸びてほしい。
25	ニンテンドーとかがあると楽しいとおもいます。
26	パソコンがほしい。
27	皆が楽しくしてほしい。※同様意見が他に1名
28	もっと合宿をやしてほしい。
29	もっとマンガを増やしてほしい。
30	もとおやつの種類を増やしてほしい。

(補足)③学童クラブでとくに楽しみにしていること

タスケ	22	墨田工房	4	〇〇と寄り添うこと	1	おまごが楽しい	1	サマーキャンプ	1	友達と遊ぶ	1
マンガを読む	14	お話しでこい	3	2年生キャンプ	1	おやつ	1	自由遊び	1	ポケモン	1
一輪車	7	3年合宿	2	卓球	1	カードゲーム	1	墨じ学タイム	1	本を読む	1
ドッジ	6	バトミントン	2	お絵描き	1	学習が楽しかった	1	相撲	1	りかちゃん	1
手芸タイム	4	レゴ	2	お泊り会	1	対話	1	一輪車	1	お話しでこい	1

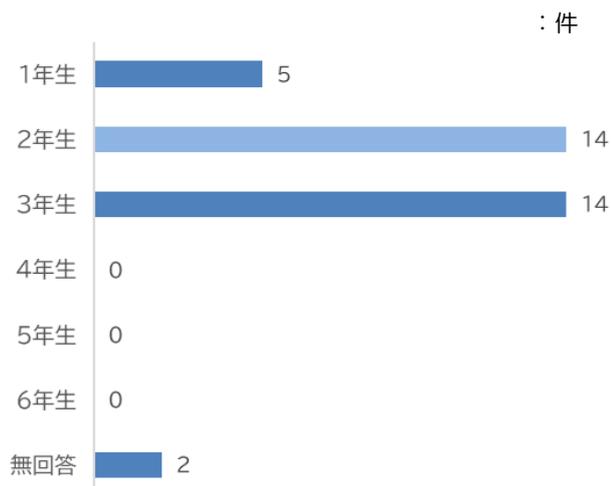
4. 学童クラブ(小学生) 分室

配布枚数	35 枚	回収枚数	35 枚	回答率	100%
------	------	------	------	-----	------

(1)属性と楽しみ

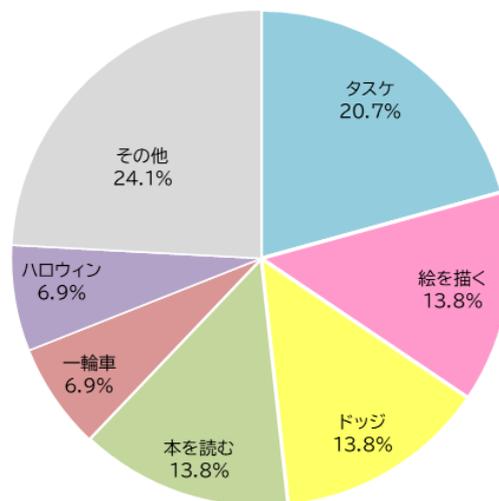
①あなたは何年生ですか

回 答	件数	割合
1年生	5	14.3%
2年生	14	40.0%
3年生	14	40.0%
4年生	0	0.0%
5年生	0	0.0%
6年生	0	0.0%
無回答	2	5.7%
合 計	35	100.0%



③学童クラブでとくに楽しみにしていること(複数回答可)

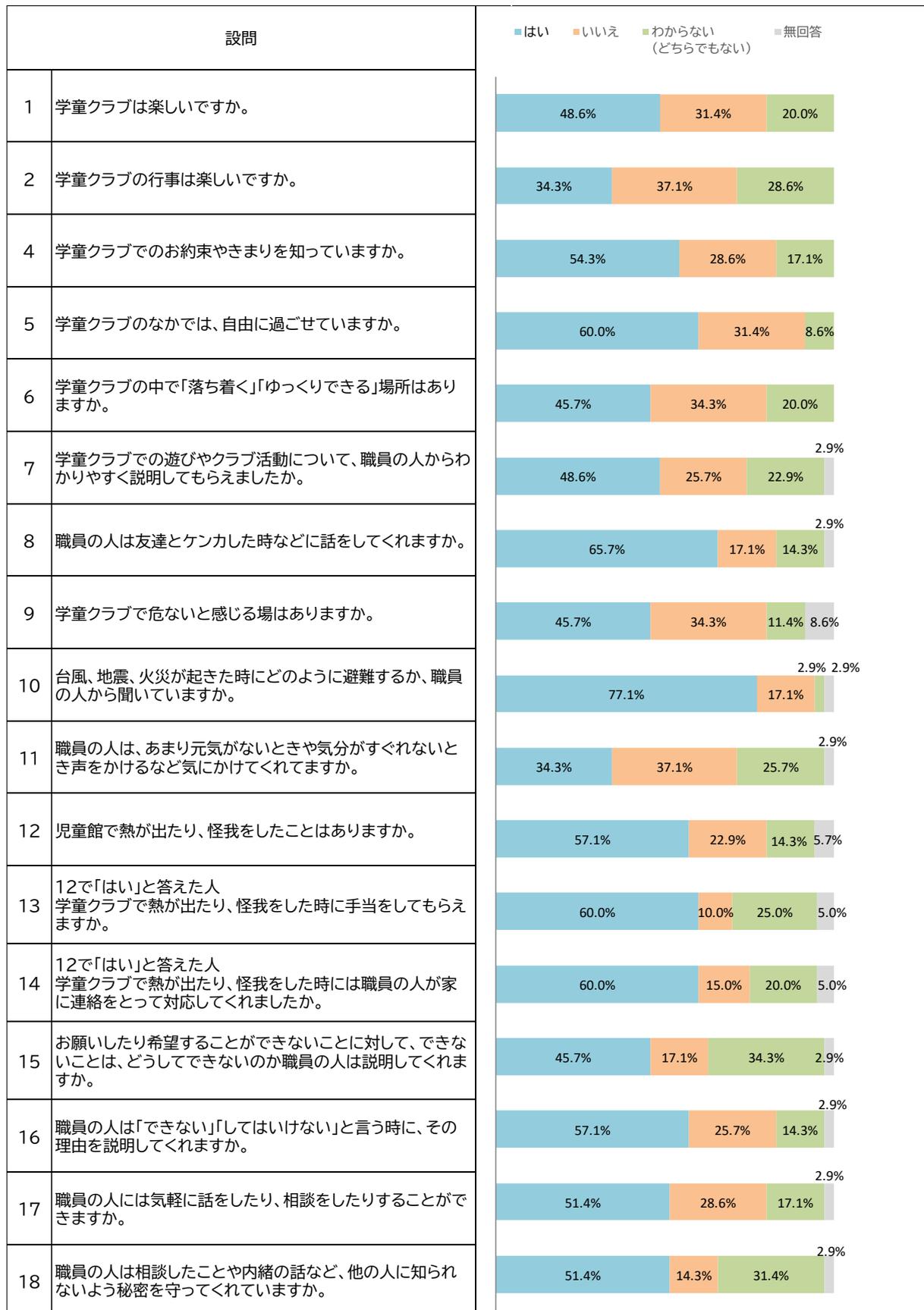
回 答	件数	割合
タスケ	6	20.7%
絵を描く	4	13.8%
ドッジ	4	13.8%
本を読む	4	13.8%
一輪車	2	6.9%
ハロウィン	2	6.9%
その他	7	24.1%
合 計	29	100.0%



その他・・・塗り絵・大縄・レゴ・フリスビー・
将棋・一人でいる・宿題・小説を読む

(2)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでも ない)	無回答	合計
1	学童クラブは楽しいですか。	17	11	7	0	35
		48.6%	31.4%	20.0%	0.0%	100.0%
2	学童クラブの行事は楽しいですか。	12	13	10	0	35
		34.3%	37.1%	28.6%	0.0%	100.0%
4	学童クラブでのお約束やきまりを知っていますか。	19	10	6	0	35
		54.3%	28.6%	17.1%	0.0%	100.0%
5	学童クラブのなかでは、自由に過ごさせていますか。	21	11	3	0	35
		60.0%	31.4%	8.6%	0.0%	100.0%
6	学童クラブの中で「落ち着く」「ゆっくりできる」場所がありますか。	16	12	7	0	35
		45.7%	34.3%	20.0%	0.0%	100.0%
7	学童クラブでの遊びやクラブ活動について、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	17	9	8	1	35
		48.6%	25.7%	22.9%	2.9%	100.0%
8	職員の方は友達とケンカした時などに話をしてくれますか。	23	6	5	1	35
		65.7%	17.1%	14.3%	2.9%	100.0%
9	学童クラブで危ないと感じる場はありますか。	16	12	4	3	35
		45.7%	34.3%	11.4%	8.6%	100.0%
10	台風、地震、火災が起きた時にどのように避難するか、職員の人から聞いていますか。	27	6	1	1	35
		77.1%	17.1%	2.9%	2.9%	100.0%
11	職員の方は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれますか。	12	13	9	1	35
		34.3%	37.1%	25.7%	2.9%	100.0%
12	児童館で熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	20	8	5	2	35
		57.1%	22.9%	14.3%	5.7%	100.0%
13	12で「はい」と答えた人 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時に手当をしてもらえますか。	12	2	5	1	20
		60.0%	10.0%	25.0%	5.0%	100.0%
14	12で「はい」と答えた人 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時には職員の方が家に連絡をとって対応してくれましたか。	12	3	4	1	20
		60.0%	15.0%	20.0%	5.0%	100.0%
15	お願いしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の方は説明してくれますか。	16	6	12	1	35
		45.7%	17.1%	34.3%	2.9%	100.0%
16	職員の方は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	20	9	5	1	35
		57.1%	25.7%	14.3%	2.9%	100.0%
17	職員の人には気軽に話をしたり、相談をしたりすることができますか。	18	10	6	1	35
		51.4%	28.6%	17.1%	2.9%	100.0%
18	職員の方は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	18	5	11	1	35
		51.4%	14.3%	31.4%	2.9%	100.0%

(3)自由記述

意見・要望	
1	絵を描くのが楽しい。
2	学童は何故できたのか。学校だけでもめんどうなのに。
3	「きめつ」のマンガがほしい。外遊びの時間を第二だけでもっと取ってほしい。4 時前に外遊びの時間を 5 つ取ってほしい。
4	ゲーム(スプラ)とかを使わせてほしい。
5	ゲームがほしい。
6	ゲームを増やす。
7	職員さんが増えたらいい。
8	スイッチをつけてほしい。
9	ポケカのデッキがあつたら楽しい。
10	みんなケガをしないようにしてほしい。
11	もっと体育室でも開けてほしい。
12	ルールを守つたら楽しいと思います。
13	ロッカーに飾りとかを付けたい。
14	男子が苦手です。

ねんどすみだくりつ
2024年度墨田区立フレンドリープラザ

すみだじどうかんがくどう りようしゃ ちようさ
墨田児童館学童クラブ 利用者アンケート調査

すみだくりつ 墨田区立フレンドリープラザすみだじどうかんがくどう 学童クラブについて みなさんのご意見や感想(どのよ
うに感じているかなど)をおし 教えてください。かいとう 回答はできるだけ自分(じぶん)でこたえ 答え、わからないときはお
うち(うち)ひと(ひと)しやくいん(しゃくいん)たす 職員にたずね(たずね)てください。

このアンケートは 11月(がつ)30日(にち)までに学童(がくどう)クラブの「アンケート(かいしゅうぼこ)回収箱」にいれてください。
かいとう 回答(かいとう)いただいたようし(ようし)はちようさ(ちようさ)ちく(ちく)てき(てき)に(に)しよう(しよう)し(し)て(て)ください。こたえ(こたえ)た(た)人(ひと)が(が)だれ(だれ)な(な)の(の)か(か)わ(わ)か(か)る(る)こ(こ)と(と)は(は)あ(あ)り(り)ま(ま)せ(せ)ん(ん)。

■あなたは何年生ですか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

ねんせい 1年生	ねんせい 2年生	ねんせい 3年生	ねんせい 4年生	ねんせい 5年生	ねんせい 6年生
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

■つぎの項目について教えてください。あてはまるもの1つに○をつけてください。

項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
① 学童クラブは楽しいですか。	1	2	3
② 学童クラブの行事は楽しいですか。	1	2	3
③ 学童クラブでとくに楽しみにしていることがあれば教えてください。 例：タスケ・ドッジ、マンガを読む。			
④ 学童クラブでのお約束やきまりを知っていますか。	1	2	3
⑤ 学童クラブのなかでは、自由に過ごさせていますか。	1	2	3
⑥ 学童クラブのなかに「落ち着く」「ゆっくりできる」場所はありますか。	1	2	3

裏面に続く

項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
⑦ 学童クラブでの遊びやプログラムの内容について、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	1	2	3
⑧ 職員の方は友達とケンカした時などに話をしてくれますか。	1	2	3
⑨ 学童クラブで危ないと感じる場所がありますか。	1	2	3
⑩ 台風、地震、火災が起きた時にどのように避難するか、職員の人から聞いていますか。	1	2	3
⑪ 職員の方は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれていますか。	1	2	3
⑫ 学童クラブで熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	1	2	3
⑬ ⑫で「1 はい」と答えた人のみ答えてください。 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時に手当てをしてもらえますか。	1	2	3
⑭ ⑫で「1 はい」と答えた人のみ答えてください。 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時には職員の方が家に連絡をとって対応してくれましたか。	1	2	3
⑮ お願ひしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の方は説明してくれますか。	1	2	3
⑯ 職員の方は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	1	2	3
⑰ 職員の人には気軽に話をしたり、相談をしたりすることができますか。	1	2	3
⑱ 職員の方は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	1	2	3

学童クラブについて思うことを自由に書いてください。

例えば「こうしたらもっと楽しい」や「もっとこういう風にしてほしい」と思うことなど。

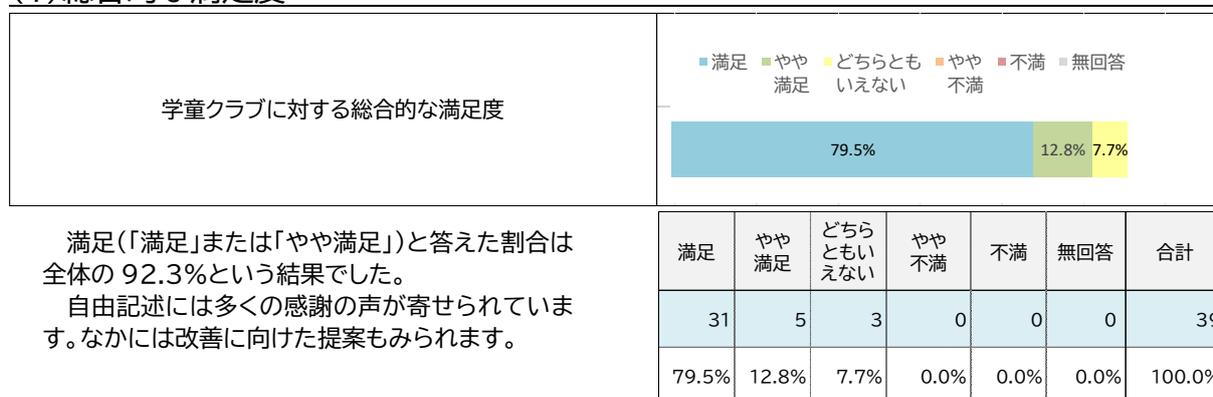
ありがとうございました。

調査機関：経営創研株式会社(東京都中央区日本橋大伝馬町17番3号) 電話: 03-6661-9410

5. 学童クラブ(保護者) 本館

配布枚数	87枚	回収枚数	39枚	回答率	44.8%
------	-----	------	-----	-----	-------

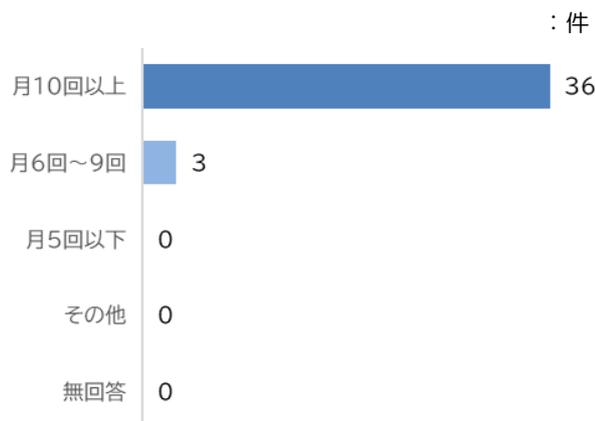
(1)総合的な満足度



(2)利用頻度および属性

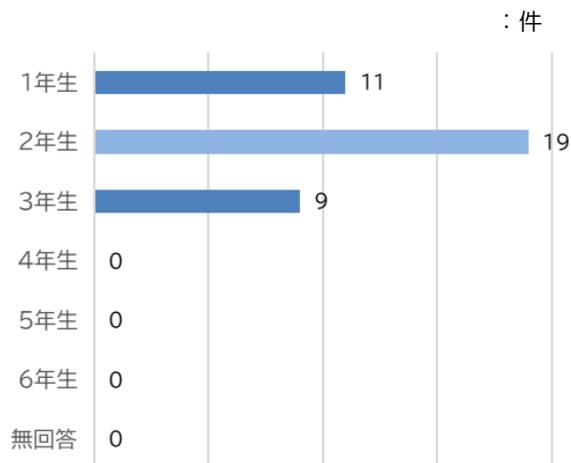
①お子さんの利用回数はどのくらいですか。

回答	件数	割合
月10回以上	36	92.3%
月6回~9回	3	7.7%
月5回以下	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	39	100.0%



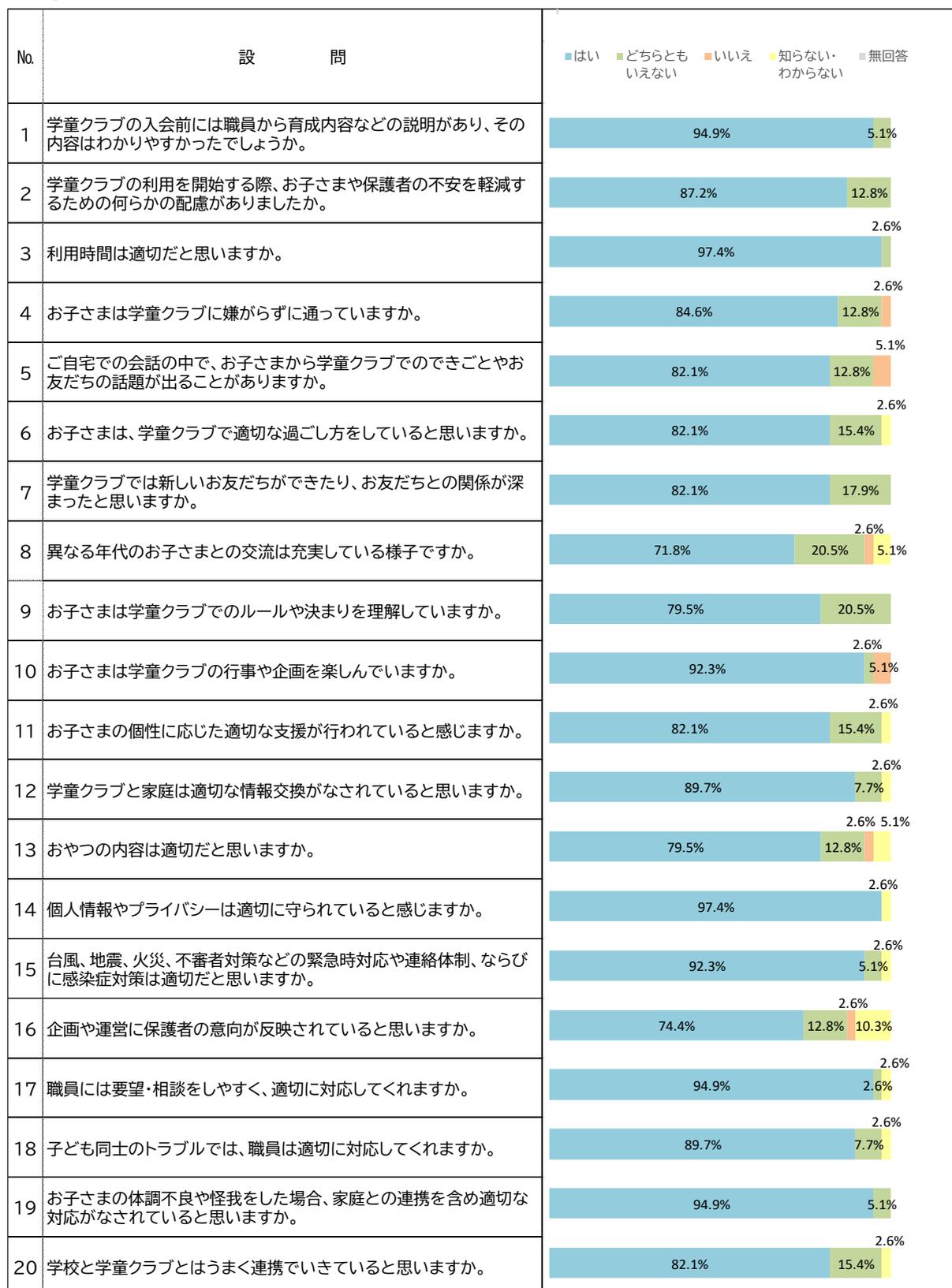
②お子さんの学年は何年生ですか

回答	件数	割合
1年生	11	28.2%
2年生	19	48.7%
3年生	9	23.1%
4年生	0	0.0%
5年生	0	0.0%
6年生	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	39	100.0%



(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点					合計
		はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない・ わからない	無回答	
1	学童クラブの入会前には職員から育成内容などの説明があり、その内容はわかりやすかったですか。	37	2	0	0	0	39
		94.9%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2	学童クラブの利用を開始する際、お子さまや保護者の不安を軽減するための何らかの配慮がありましたか。	34	5	0	0	0	39
		87.2%	12.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3	利用時間は適切だと思いますか。	38	1	0	0	0	39
		97.4%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
4	お子さまは学童クラブに嫌がらずに通っていますか。	33	5	1	0	0	39
		84.6%	12.8%	2.6%	0.0%	0.0%	100.0%
5	ご自宅での会話の中で、お子さまから学童クラブでのできごとやお友だちの話題が出るがありますか。	32	5	2	0	0	39
		82.1%	12.8%	5.1%	0.0%	0.0%	100.0%
6	お子さまは、学童クラブにで適切な過ごし方をしていると思いますか。	32	6	0	1	0	39
		82.1%	15.4%	0.0%	2.6%	0.0%	100.0%
7	学童クラブでは新しいお友だちができたり、お友だちとの関係が深まったと思いますか。	32	7	0	0	0	39
		82.1%	17.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
8	異なる年代のお子さまとの交流は充実している様子ですか。	28	8	1	2	0	39
		71.8%	20.5%	2.6%	5.1%	0.0%	100.0%
9	お子さまは学童クラブでのルールや決まりを理解していますか。	31	8	0	0	0	39
		79.5%	20.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
10	お子さまは学童クラブの行事や企画を楽しんでいますか。	36	1	2	0	0	39
		92.3%	2.6%	5.1%	0.0%	0.0%	100.0%
11	お子さまの個性に応じた適切な支援が行われていると感じますか。	32	6	0	1	0	39
		82.1%	15.4%	0.0%	2.6%	0.0%	100.0%
12	学童クラブと家庭は適切な情報交換がなされていると思いますか。	35	3	0	1	0	39
		89.7%	7.7%	0.0%	2.6%	0.0%	100.0%
13	おやつの内容は適切だと思いますか。	31	5	1	2	0	39
		79.5%	12.8%	2.6%	5.1%	0.0%	100.0%
14	個人情報やプライバシーは適切に守られていると感じますか。	38	0	0	1	0	39
		97.4%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	100.0%
15	台風、地震、火災、不審者対策などの緊急時対応や連絡体制、ならびに感染症対策は適切だと思いますか。	36	2	0	1	0	39
		92.3%	5.1%	0.0%	2.6%	0.0%	100.0%
16	企画や運営に保護者の意向が反映されていると思いますか。	29	5	1	4	0	39
		74.4%	12.8%	2.6%	10.3%	0.0%	100.0%
17	職員には要望・相談をしやすい、適切に対応してくれますか。	37	1	0	1	0	39
		94.9%	2.6%	0.0%	2.6%	0.0%	100.0%
18	子ども同士のトラブルでは、職員は適切に対応してくれますか。	35	3	0	1	0	39
		89.7%	7.7%	0.0%	2.6%	0.0%	100.0%
19	お子さまの体調不良や怪我をした場合、家庭との連携を含め適切な対応がなされていると思いますか。	37	2	0	0	0	39
		94.9%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20	学校と学童クラブとはうまく連携できていると思いますか。	32	6	0	1	0	39
		82.1%	15.4%	0.0%	2.6%	0.0%	100.0%

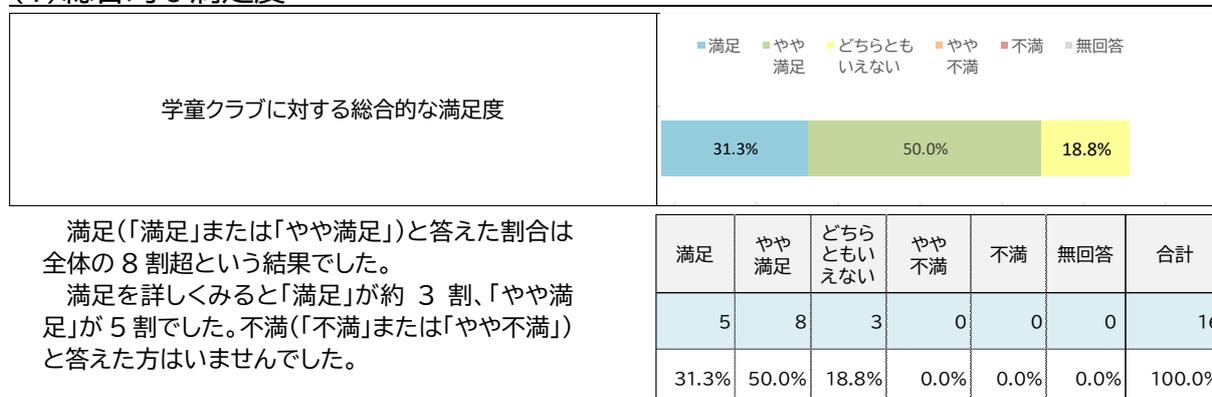
(4)自由記述

意見・要望	
1	いつも温かく、時には厳しく接して頂き有難うございます。学童で学年、学校の違うお友達がたくさんできたことは、本人の視野を広げる一つとなっています。残り少ないですが、引き続き宜しくお願いいたします。
2	いつも有難うございます。※同様意見が他に 2 名
3	いつも有難うございます。安心して預けることができます。今後ともよろしく願いたします。
4	いつもありがとうございます。お忙しい中、中々ルールを守れず困らせてしまうことが多くあると思いますが、温かく見守って支援頂いて、大変感謝しております。今後ともよろしく願いたします。
5	いつも子ども達を預かって頂き有難うございます。
6	学童と学校との情報交換も定期的におこなって頂きたいです。
7	小学校 4 年生以降も預けられるようにしてほしいです。共働きで今から不安です。または無認可でもよいので情報提供をお願いしたいです。
8	職員さん一人ひとりととても細かく子ども達を見てくれていると感じます。感謝。
9	職員の皆様はとても気をまわし、子どもをよく見て、よく会話して対応して下さっていると思います。子ども同士の声掛けなど優しい口調があれば穏やかになると思いますが、それはもう家庭での会話や学校での言葉遣いの影響でしょうか。
10	第一と第二の申し込みが一緒になってしまい、選べない割りに内容は分けられている気がします。
11	男子トイレが臭いようです。改善をお願いしたいです。
12	長期休暇の際、色々楽しい行事を企画頂いて有難うございます。特に泊り会はとても助かります。
13	人数の多い学童クラブでよく見ていただいています。
14	他の学校、学年の子と交わることが子どもにとっては良い刺激であり、またストレスを感じる時もあると思います。それでもかけがえのない居場所なので、親としては感謝しかありません。
15	優しい先生が多くて安心できます。
16	忘れ物が多く困っていたら、子どもに対して声掛けをして下さったり、入口に忘れ物チェック表を作って貼ってくれ、帰り際にチェックして下さい、本当に助かっています。対応もとても早く有難いです。

5. 学童クラブ(保護者) 分室

配布枚数	37枚	回収枚数	16枚	回答率	43.2%
------	-----	------	-----	-----	-------

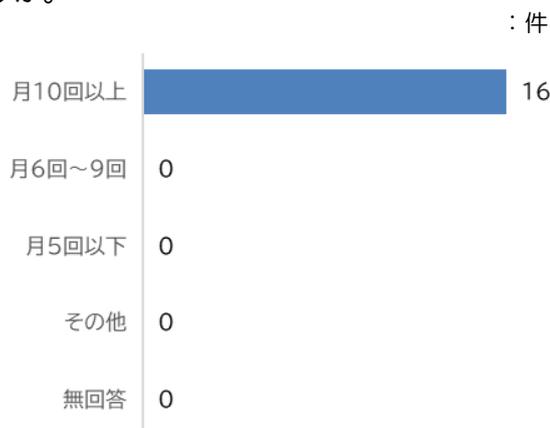
(1)総合的な満足度



(2)利用頻度および属性

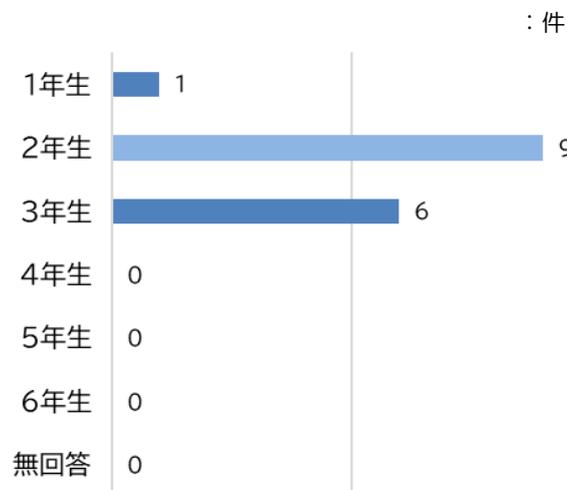
①お子さんの利用回数はどのくらいですか。

回答	件数	割合
月10回以上	16	100.0%
月6回~9回	0	0.0%
月5回以下	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	16	100.0%



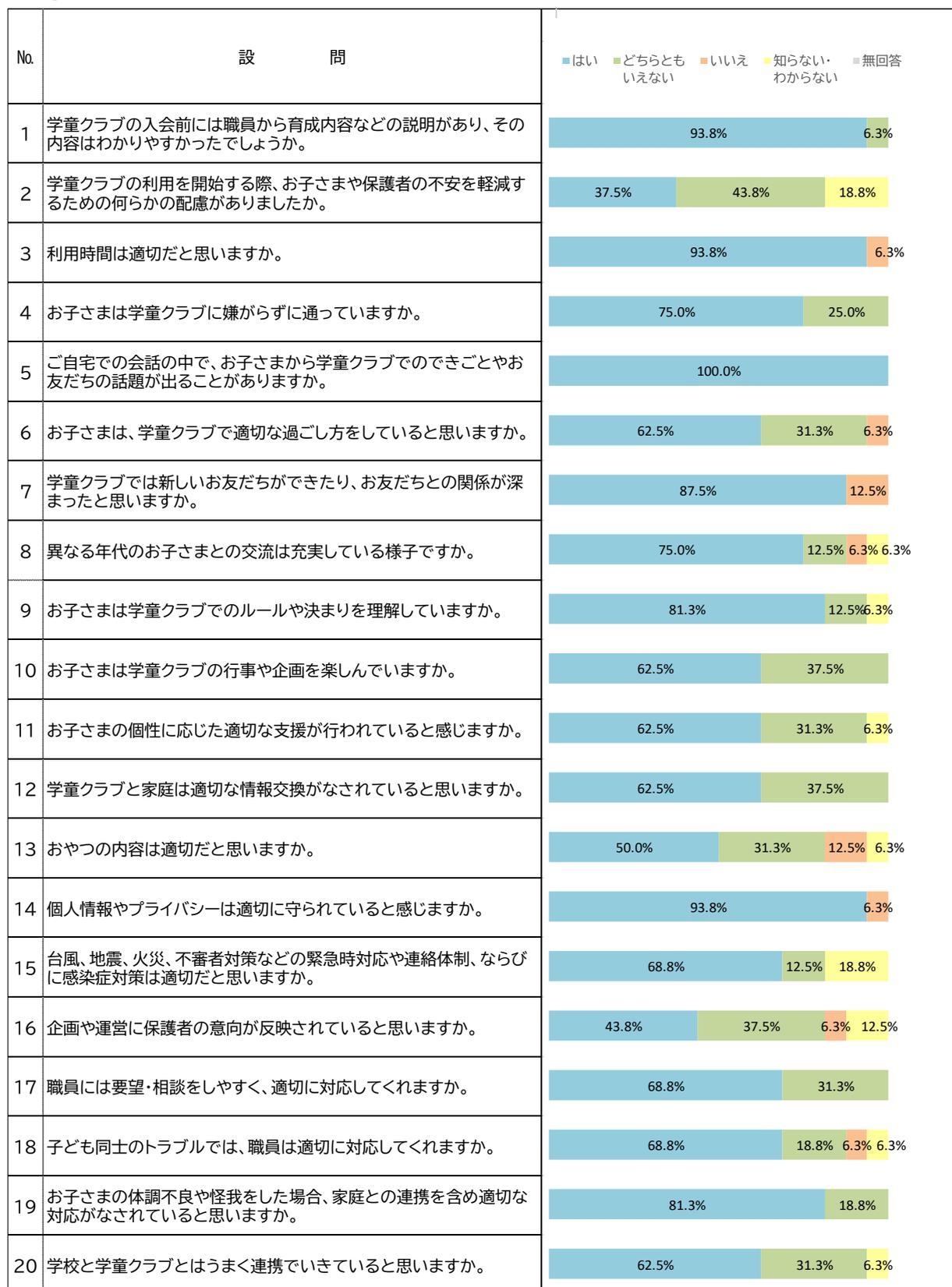
②お子さんの学年は何年生ですか

回答	件数	割合
1年生	1	6.3%
2年生	9	56.3%
3年生	6	37.5%
4年生	0	0.0%
5年生	0	0.0%
6年生	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	16	100.0%



(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点					合計
		はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない・ わからない	無回答	
1	学童クラブの入会前には職員から育成内容などの説明があり、その内容はわかりやすかったですか。	15	1	0	0	0	16
		93.8%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2	学童クラブの利用を開始する際、お子さまや保護者の不安を軽減するための何らかの配慮がありましたか。	6	7	0	3	0	16
		37.5%	43.8%	0.0%	18.8%	0.0%	100.0%
3	利用時間は適切だと思いますか。	15	0	1	0	0	16
		93.8%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	100.0%
4	お子さまは学童クラブに嫌がらずに通っていますか。	12	4	0	0	0	16
		75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
5	ご自宅での会話の中で、お子さまから学童クラブでのできごとやお友だちの話題が出るがありますか。	16	0	0	0	0	16
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
6	お子さまは、学童クラブにて適切な過ごし方をしていますか。	10	5	1	0	0	16
		62.5%	31.3%	6.3%	0.0%	0.0%	100.0%
7	学童クラブでは新しいお友だちができたり、お友だちとの関係が深まったと思いますか。	14	0	2	0	0	16
		87.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	100.0%
8	異なる年代のお子さまとの交流は充実している様子ですか。	12	2	1	1	0	16
		75.0%	12.5%	6.3%	6.3%	0.0%	100.0%
9	お子さまは学童クラブでのルールや決まりを理解していますか。	13	2	0	1	0	16
		81.3%	12.5%	0.0%	6.3%	0.0%	100.0%
10	お子さまは学童クラブの行事や企画を楽しんでいますか。	10	6	0	0	0	16
		62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
11	お子さまの個性に応じた適切な支援が行われていると感じますか。	10	5	0	1	0	16
		62.5%	31.3%	0.0%	6.3%	0.0%	100.0%
12	学童クラブと家庭は適切な情報交換がなされていると思いますか。	10	6	0	0	0	16
		62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
13	おやつの内容は適切だと思いますか。	8	5	2	1	0	16
		50.0%	31.3%	12.5%	6.3%	0.0%	100.0%
14	個人情報やプライバシーは適切に守られていると感じますか。	15	0	1	0	0	16
		93.8%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	100.0%
15	台風、地震、火災、不審者対策などの緊急時対応や連絡体制、ならびに感染症対策は適切だと思いますか。	11	2	0	3	0	16
		68.8%	12.5%	0.0%	18.8%	0.0%	100.0%
16	企画や運営に保護者の意向が反映されていると思いますか。	7	6	1	2	0	16
		43.8%	37.5%	6.3%	12.5%	0.0%	100.0%
17	職員には要望・相談をやすく、適切に対応してくれますか。	11	5	0	0	0	16
		68.8%	31.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
18	子ども同士のトラブルでは、職員は適切に対応してくれますか。	11	3	1	1	0	16
		68.8%	18.8%	6.3%	6.3%	0.0%	100.0%
19	お子さまの体調不良や怪我をした場合、家庭との連携を含め適切な対応がなされていると思いますか。	13	3	0	0	0	16
		81.3%	18.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
20	学校と学童クラブとはうまく連携できていると思いますか。	10	5	0	1	0	16
		62.5%	31.3%	0.0%	6.3%	0.0%	100.0%

(4)自由記述

意見・要望	
1	4年生から急に学童がなくなるので、4年生までは継続できるようにしてほしい。
2	親としては満足していますが(職員さんに非常によく対応頂いているので)、子どもは体育室が狭く体を動かしづらい、サッカーができない、二寺学童の方がずっと良かったと言っているので「3」にしました。
3	学童クラブにより子ども達への対応に大きく差がらと思う。人数を多く受け入れられるのはよいが、子ども達への対応に手薄になっている。親との連絡、過ごし方への案内も少なかつたり、アプリ導入になり連絡事項のみとなり残念である。子どもあまり学童へ行きたがらなくなった。
4	今年から児童館でお世話になっています。環境の変化もあり少し心配していましたが、初日から「楽しかった」と、今でも毎日楽しく通っています。「来年も同じ部屋がいい」とお願いされています。子どもはもちろん、保護者にもいつも親身に寄り添って下さり本当に有難うございます。先生方のサポートがあり、子どもも、私達(保護者)も安心して過ごせています。これからもどうぞ宜しくお願いいたします。
5	第一のように宿題を済ませてから、おやつ習慣をつけさせてほしいです。音読等の宿題も対応頂けると助かります。
6	毎日楽しく通っており、帰り時間が早すぎると言っているほどです。児童館へ行くと在籍している学童クラブの職員さん以外も名前を呼んで下さり、児童館全体で見て頂いているのを感じます。いつも有難うございます。
7	利用時間、朝 7:30～希望。
8	連絡用の伝書バト、携帯を忘れたり、災害時のためアナログも必要な気がしました。外国人のママが伝書バトのやり方が分からず困っていました。

2024 年度墨田区立フレンドリープラザ 墨田児童館学童クラブ 利用者アンケート調査

【利用者アンケートへのご協力をお願い】

墨田区立フレンドリープラザ墨田児童館学童クラブでは、今後のよりよいサービス提供を目指し、利用者アンケート調査を実施いたします。アンケート結果は統計的に処理したうえ、サービス改善の参考資料として使用いたします。したがって、記入者を特定したり、この目的以外に使用したりすることはありません。

調査目的をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答いただいた用紙は、**11月30日**までに提出用の封筒に入れて在籍学童クラブまで提出してください。

調査実施者：墨田区役所子育て政策課
電話. 03-5608-6195

お問合せ先：経営創研株式会社(本調査委託先)
東京都中央区日本橋大伝馬町17番3号 電話. 03-6661-9410

【質問内容】

●同じ学童クラブに複数のお子さんがいらっしゃる場合は、総合的にご回答ください。

■お子さんの利用回数はどのくらいですか。

1. 月10回以上 2. 月6～9回 3. 月5回以下

■お子さんの学年は何年生ですか。

1年生 2年生 3年生 4年生 5年生 6年生

■つぎの項目について教えてください。1つを選んで○をつけてください。

項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない わからない
1 学童クラブの入会前には職員から育成内容などの説明があり、その内容はわかりやすかったですか。	1	2	3	4
2 学童クラブの利用を開始する際、お子さまや保護者の不安を軽減するための何らかの配慮がありましたか。	1	2	3	4
3 利用時間は適切だと思いますか。	1	2	3	4
4 お子さまは学童クラブに嫌がらずに通っていますか。	1	2	3	4

裏面に続きます。

	こ 項 目	はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない わからない
5	ご自宅での会話の中で、お子さまから学童クラブでのできごとやお友だちの話題が出ることはありませんか。	1	2	3	4
6	お子さまは、学童クラブで適切な過ごし方をしていると思いますか。	1	2	3	4
7	学童クラブでは新しいお友だちができたり、お友だちとの関係が深まったと思いますか。	1	2	3	4
8	異なる年代のお子さまとの交流は充実している様子ですか。	1	2	3	4
9	お子さまは学童クラブでのルールや決まりを理解していますか。	1	2	3	4
10	お子さまは学童クラブの行事や企画を楽しんでいますか。	1	2	3	4
11	お子さまの個性に応じた適切な支援が行われていると感じますか。	1	2	3	4
12	学童クラブと家庭は適切な情報交換がなされていると思いますか。	1	2	3	4
13	おやつの内容は適切だと思いますか。	1	2	3	4
14	個人情報やプライバシーは適切に守られていると感じますか。	1	2	3	4
15	台風、地震、火災、不審者対応などの緊急時対応や連絡体制、ならびに感染症対策は適切だと思いますか。	1	2	3	4
16	企画や運営に保護者の意向が反映されていると思いますか。	1	2	3	4
17	職員には要望や相談をしやすい、適切に対応してくれますか。	1	2	3	4
18	子ども同士のトラブルでは、職員は適切に対応してくれますか。	1	2	3	4
19	お子さまが体調不良や怪我をした場合、家庭との連携を含め適切な対応がなされていると思いますか。	1	2	3	4
20	学校と学童クラブとはうまく連携できていると思いますか。	1	2	3	4

■学童クラブに対する総合的な満足度をお聞かせください。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1	2	3	4	5

■学童クラブに対するご意見やご要望などご自由にお書きください。

きょうりよく
ご協力ありがとうございました。